

旅手帳

かおるつるおか

山形県鶴岡市

TSURUOKA-CITY, YAMAGATA
SIGHTSEEING GUIDE BOOK

旅手帳
かおるつるおか

山形県鶴岡市



豊かな自然と歴史文化に彩られた鶴岡
 その厳しくも美しい自然の中に
 城下町の佇まいや ゆったりとした暮らし方に
 そして 何よりも人々の心の中に
 連綿と伝えられてきた記憶が
 澄んだまま 色あせぬまま刻まれています
 語るよりも新鮮に

写すよりも鮮明に
 季節の息吹 かおるつるおか
 いにしへの風 かおるつるおか

沿道 国宝 羽黒山五重塔
 古塔は、八代平将門が、
 建立したと伝わり、
 長らく、
 平安朝、
 鎌倉朝、
 室町朝、
 徳川朝、
 明治朝、
 昭和朝、
 平成朝、
 令和朝、
 として、
 国宝として、
 指定されています。
 昭和30年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和31年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和32年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和33年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和34年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和35年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和36年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和37年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和38年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和39年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和40年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和41年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和42年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和43年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和44年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和45年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和46年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和47年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和48年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和49年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和50年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和51年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和52年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和53年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和54年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和55年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和56年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和57年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和58年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和59年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和60年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和61年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和62年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和63年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和64年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和65年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和66年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和67年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和68年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和69年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和70年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和71年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和72年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和73年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和74年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和75年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和76年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和77年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和78年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和79年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和80年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和81年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和82年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和83年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和84年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和85年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和86年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和87年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和88年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和89年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和90年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和91年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和92年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和93年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和94年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和95年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和96年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和97年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和98年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 昭和99年、
 国指定史跡として、
 指定されています。
 令和元年、
 国指定史跡として、
 指定されています。



■参拝／お祓いを受け人形(ひとがた)の紙に息を吹きかけ、水に流します。その後、御祓守と登拝認定証がいただけます(参拝料500円)。また月山本宮にしかない、お守り「つき守」「身代わり守」等があり参拝の記念に授かることができます。

頂上より雲海を望む古社

がっさんじんじゃ

美しい高山植物が群生する絶景の弥陀ヶ原をはるかに越え、辿り着く月山山頂は万年雪を載っています。御室(おむろ)と呼ばれたその場所に現在の「月山神社本宮」があります。吹きつける風は強く大きな社殿を建てるのができないため、自然石を積んだ石垣の中に一メートル四方ほどの小さな祠が造られました。

祭神は月読命(つくよみのみこと)、『古事記』では「夜の食国おすくに)を司る」神、「羽黒山縁起」という古い文書には、月山に阿弥陀如来が現れた」とあります。夜を支配する神と死者の国の仏のいますところ、それゆえ月山は死者たちの鎮まる世界といわれています。神社は水を司る農業神として、また、航海漁労の神として庶民の信仰を集めています。



鶴岡 DEEP!

卯歳は月山の御縁年

御田原参籠所近くには天を仰ぐ大きな兔の石像が置かれています。月山は卯年に開かれたため、兔は月山神のお使い、あるいは月の精とされてきました。兔には悪運から逃れる力があるといわれています。



■御田原神社(みだはらじんじゃ)／月山八合目には月山中之宮・御田原神社と参籠所があります。そこから広がる弥陀ヶ原と呼ばれる湿原を通り、頂上の月山神社本宮まで徒歩で2〜3時間かかります。

月山神社DATA MAP E-4

時 5:00〜17:00(7月1日〜9月15日)
休 期間中なし 料 500円(本宮祓料)
交 JR鶴岡駅からバス2時間
月山八合目下車、徒歩2時間30分
☎ 090・8921・9151

湯殿山神社DATA MAP E-4

時 8:30〜16:00(本宮参詣は5月上旬〜11月上旬)
休 期間中なし 料 500円(本宮祓料) Pあり
交 JR鶴岡駅からバス1時間30分
湯殿山下車、参詣専用バス5分
・月山ICから車20分
・湯殿山ICから車20分
☎ 0235・54・6133

神秘的な霊場、出羽三山奥の院

湯殿山神社 ゆどのさんじんじゃ

湯殿山は月山西南山腹に連なるなだらかな稜線の山で、古来より三山の奥の院として多くの修験者や参拝者を集めています。生まれ変わりの地、宇宙とつながられていたことから人が手を加えることを禁じられてきたために、湯殿山神社

は本殿や社殿がないというのが大きな特徴といえます。新しい生命を宿す御神体に裸足で登拝しますがそこは写真撮影禁止。この山で体験したことは「語るなかれ」「聞くなかれ」と厳しく戒められた神秘の霊場ゆえ、心ひかれ一度足を運んだ者は、再び来ずにはいられないことから恋の山とも言われています。



鶴岡 DEEP! 現代に生きる信仰の証

芭蕉も「総じてこの山中の微細、行者の法式として他言することを禁ず。よって筆をとどめてしるさず」と記したように、戒めは今も守られています。語られぬ真実をご自身で体験してください。

出羽三山

めぐり、つなぐ 千四百年の記憶



修験者は 白衣を身につけて 生まれかわりの 旅に出ます
Photo / 羽黒町観光協会事業 山伏修行体験塾

月山 1,984m

湯殿山 1,504m

羽黒山 414m



JAPAN HERITAGE

日本遺産 出羽三山 2016年4月25日 認定

命のめぐり 三関三渡の旅



精進料理／鶴岡の食文化 P25

日本列島を貫く奥羽山脈の中に、東北随一の霊場「出羽三山」があります。出羽三山とは、山形県の中央にそびえる月山・羽黒山・湯殿山の総称で、伝説によれば約千四百年前、由良の浦に漂着した皇子(※1)はちこのおうじ)が、八乙女洞窟で乙女に観音の霊場を教えられ、三本足の霊鳥に導かれて羽黒山に登拝しました。皇子皇子は羽黒派古修験道の開祖で、難行苦行の後に羽黒権現を感得し、その後月山と湯殿山の権現に導かれ、ついに三山を開山したといわれています。

古来より、高くて形のよい山は豊穣の源であり、神の宿る聖域と信じられていました。人々は、こうした山から魂を授かってこの世に生を受け、死後その山へ赴いて祖霊として鎮まるという山岳信仰は、今も息づいています。月読命を祀る月山を中心とする出羽三山は、天照大神を祀るお伊勢様と対をなす「陰と陽」「月と太陽」に見立てられ、「西の伊勢参り・東の奥参り」と称されて多くの参拝者を集めました。明治まで、羽黒山は現世の人々に幸せを与える観世音菩薩、月山は死後の救済を約束する阿弥陀如来、湯殿山は生まれ変わりを約束する大日如来を本地仏とし、夏峰の道者は死者となつて羽黒山で現世を、月山で死後を、そして湯殿山へ辿りつき生まれ変わるという、山を胎内として、現在・過去・未来を擬した「三関三渡」の行をおこないます。この死と再生の思想は時を超えて現代に伝えられています。

【山伏修行】羽黒派古修験道を今も顕現する山伏たち



修験道では、聖なる山に分け入り断食・水断ち・抖そう・南蛮いぶしなど「十界」といわれる生まれかわりのための難行苦行を行います。このような山の神霊を我が身に宿す修行を重ねた山伏たちを通じて、山岳信仰はふもとの人々に受け入れられてきたのです。

鶴岡 DEEP!



【宿坊】心のふるさとを感じる宿坊街



宿坊の魔除け「引綱」もCOOL!

羽黒山麓の手向宿坊街はその古い町並みと共に、三山信仰者の歴史を伝え、参籠所としての使命を果たしてきました。近年は観光としても注目されていますが、その背景に広がる風土と文化を凝縮した出羽三山の精進料理は世界も絶賛する味を誇っています。

涼しさや
ほの三日月の
羽黒山
松尾芭蕉



中世には熊野三山や英彦山と並ぶ威勢を誇り、江戸時代には神仏習合の権現を祀る「東国三十三ヶ国総鎮守」としてその名を知られていました。明治の神仏分離によって神社と改められました。

合祭殿の前にある鏡池は羽黒神が姿を顕す霊池として、古くは羽黒山信仰の中心でした。月山や湯殿山は女人禁制でしたが、羽黒山は女性の参拝が許されたことから延命や生まれ変わりを願い、銅鏡の奉納が盛んに行なわれていました。

清らかな空気に包まれた羽黒山山頂。出羽神社には庄内地方の産土神(うぶすなかみ)の伊氏波神(いではのかみ)と倉稲魂命(うがのみたまのみこと)が祀られています。

この出羽神社は、月山と湯殿山の神を合祀することから「三神合祭殿」と呼ばれ、主要な祭典は合祭殿で行なわれます。また、周囲には見逃せない末社、摂社が多くあります。

深山幽谷に包まれた霊地 羽黒山 出羽神社

羽黒山 三神合祭殿



ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン

三神合祭殿 ★★

昔から月山・湯殿山は雪深い冬期には登拝することができなかったことから、羽黒山の出羽神社に月山と湯殿山の神を合祀していました。本殿は度々なる火災に見舞われ、現存の茅葺き屋根の荘厳な権現造りの祭殿は文政元年(1818)に再建したものです。

出羽三山神社DATA 境内自由あり ☎0235-62-2355
JR鶴岡駅からバス50分羽黒山頂下車すぐ



国宝 羽黒山五重塔

ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン
五重塔 ★★

羽黒山参道の随神門から約300m、杉並木の中にたたずむ東北地方唯一の国宝・五重塔は、平安中期に平将門が建立したと伝えられています。現存の塔は室町時代に再建、慶長十三年(1608)に出羽山形藩主・最上義光が修復したものです。



国指定
天然
記念物

羽黒山爺杉

樹齢1000年といわれる羽黒山中最大の巨木。かつて対に並んでいた婆杉は明治三十五年(1902)の台風で倒木したため、爺杉は羽黒山の中で一番長生きしている古木でもあります。



二の坂

別名油溢し(あぶらこぼし)。武蔵坊弁慶があまりの勾配に奉納する油をこぼしたという二の坂を登りきると、茶屋があります。

国指定
特別天然
記念物

羽黒山杉並木

ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン
杉並木 ★★

表参道は全長約1.7km、2446段の長い石段で、両側には樹齢350~500年の杉並木が580本以上続きます。国の特別天然記念物に指定されています。石段には盃やひょうたん、蓮の花などが33個彫られているといわれ、年月とともに見つけにくくなっていますが、これを全部みつけた人は願いが成就するといわれています。



鶴岡DEEP!



庄内平野を望む景色と名物・力餅で疲れを癒そう!

二の坂

一の坂

三の坂

四の坂

五の坂

六の坂

七の坂

八の坂

九の坂

十の坂

十一の坂

十二の坂

十三の坂

十四の坂

十五の坂

十六の坂

十七の坂

十八の坂

十九の坂

二十の坂

二十一段

三十一段

三十二段

三十三段

三十四段

三十五段

三十六段

三十七段

三十八段

三十九段

四十段

四十一段

四十二段

四十三段

四十四段

四十五段

四十六段

四十七段

四十八段

四十九段

五十段

五十一段

五十二段

五十三段

五十四段

五十五段

五十六段

五十七段

五十八段

五十九段

六十段

六十一段

六十二段

六十三段

六十四段

六十五段

六十六段

六十七段

六十八段

六十九段

七十段

七十一段

七十二段

七十三段

七十四段

七十五段

七十六段

七十七段

七十八段

七十九段

八十段

八十一段

八十二段

八十三段

八十四段

八十五段

八十六段

八十七段

八十八段

八十九段

九十段

九十一段

九十二段

九十三段

九十四段

九十五段

九十六段

九十七段

九十八段

九十九段

百段

百一段

百二段

百三段

百四段

百五段

百六段

百七段

百八段

百九段

二百段

二百一段

二百二段

二百三段

二百四段

二百五段

二百六段

二百七段

二百八段

二百九段

三百段

三百一段

三百二段

三百三段

三百四段

三百五段

三百六段

三百七段

三百八段

三百九段

四百段

四百一段

四百二段

四百三段

四百四段

四百五段

四百六段

四百七段

四百八段

四百九段

五百段

五百一段

五百二段

五百三段

五百四段

五百五段

五百六段

五百七段

五百八段

五百九段

六百段

六百一段

六百二段

六百三段

六百四段

六百五段

六百六段

六百七段

六百八段

六百九段

七百段

七百一段

七百二段

七百三段

七百四段

七百五段

七百六段

七百七段

七百八段

七百九段

八百段

八百一段

八百二段

八百三段

八百四段

八百五段

八百六段

八百七段

八百八段

八百九段

九百段

九百一段

九百二段

九百三段

九百四段

九百五段

九百六段

九百七段

九百八段

九百九段

千段

千一段

千二段

千三段

千四段

千五段

千六段

千七段

千八段

千九段

二千段

二千一段

二千二段

二千三段

二千四段

二千五段

二千六段

二千七段

二千八段

二千九段

三千段

三千一段

三千二段

三千三段

三千四段

三千五段

三千六段

三千七段

三千八段

三千九段

四千段

四千一段

四千二段

四千三段

四千四段

四千五段

四千六段

四千七段

四千八段

四千九段

五千段

五千一段

五千二段

五千三段

五千四段

五千五段

五千六段

五千七段

五千八段

五千九段

六千段

六千一段

六千二段

六千三段

六千四段

六千五段

六千六段

六千七段

六千八段

六千九段

七千段

七千一段

七千二段

七千三段

七千四段

七千五段

七千六段

七千七段

七千八段

七千九段

八千段

八千一段

八千二段

八千三段

八千四段

八千五段

八千六段

八千七段

八千八段

八千九段

九千段

九千一段

九千二段

九千三段



湯殿山総本寺 瀧水寺大日坊

大同二年(807)に弘法大師空海が湯殿山大権現を大綱の地に勧請(かんじょう)して開創した由緒あるお寺です。湯殿山が女人禁制であったため、沢八万八千仏を祀って女人の湯殿山礼拝所として建立したのが寺の源となっています。



湯水寺大日坊DATA
 8:00~17:00
 あり 休無休 料500円(拝観料)
 交・庄内あさひICから車15分
 ・月山ICから車40分
 ・JR鶴岡駅から湯殿山行バス45分
 大綱下車徒歩20分
 0235-54-6301



徳川家と深い縁のあるお寺です。

徳川文状箱

大日坊は徳川將軍家の代参が命がけの御祈願をした寺として全国に名を轟かせています。

鶴岡 DEEP!

人々の幸せを願い続けた 真如海上人

真如海上人は旧朝日村越中山の農家に生まれました。木材の運搬中に頼まれて大そりに乗せた子供がその下敷きとなり亡くなりました。二十代より衆生を救わんと即身仏を志し七十余年の間苦行を重ねて九十六才で入定しました。



湯殿山 注連寺

弘法大師が湯殿山の本地仏・金胎両部の大日如来の御尊像を刻み安置した天長二年(825)が注連寺の開基と云われ、湯殿山信仰の根本修行道場として繁栄を極めました。花の色が変化する御神木のカスミザクラは、七五三掛(しめかけ)桜と呼ばれ美しさで知られています。

湯殿山注連寺DATA
 5月~10月/9:00~17:00
 11月~4月/9:00~16:00
 年中無休 料500円(拝観料) あり
 交・庄内あさひICから車15分
 ・月山ICから車40分
 ・JR鶴岡駅から湯殿山行バス45分
 大綱下車徒歩30分
 0235-54-6536

注連寺には 天井絵が いっぱい!

天井絵画

本堂の天井には、故村井石齋画伯を筆頭に数多くの作家たちの心象世界が展開され、不思議な空間を作り出しています。

鶴岡 DEEP!

自らの眼を 捧げ祈った 恵眼院 鉄門海上人

鶴岡市大宝寺に生まれた鉄門海は、江戸で眼病が流行した際に自分の左目をえぐり取って隅田川に投じて祈念したことから、京都の御室御所より「恵眼院様」の院号を授けられました。徳の高いその生涯には数々の逸話が残されています。 ※鉄門海上人は撮影禁止となっています。

即身仏のおはなし

鶴岡の即身仏は『海』の文字を持つ一世行人(生涯修行のみを行なう人)で、疫病や餓えといった苦しみから人々を救うために、この世の苦悩を一身に背負って山に籠りました。厳しい難行苦行で体内から脂肪や水分を落とし、自ら朽ちない身となって衆生救済を祈りながら土中入定し、即身成仏したといわれています。

不動山本明寺 MAP-D-3 ほんみょうじ

心月上人によって開かれた注連寺の末寺。本明海上人が安置されています。

南岳寺 MAP-C-2 なんがくじ

弘法大師により開かれたとされるお寺。鉄竜海上人が安置されています。

つるおか TRIP



モデルコース A

湯殿山系の即身仏めぐり 山伏の道をなぞって羽黒山へ

START

- 東京→(羽田空港)→庄内空港着
- 東京→(特急いなほ)→JR鶴岡駅着

空港又は駅周辺でレンタカーを借りて出発!

●主な移動手段
 ・レンタカー・徒歩

東京方面からJRと空港を利用して、レンタカーを利用しての旅を想定しています。



1日目 即身仏と厳かに対話する

1 湯殿山総本寺 瀧水寺 大日坊 真如海上人 所要時間40分	2 湯殿山 注連寺 鉄門海上人 所要時間40分	3 不動山 本明寺 本明海上人 所要時間30分
--------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

羽黒の門前町で心身を清める

〜夕方/宿泊先へ

4 羽黒町手向地区 宿坊
宿坊詳細
宿坊ならではの荘厳な雰囲気体験。各宿坊で違う手間ひまかけた精進料理もご賞味あれ。

2日目 手向地区の古い街並を散策

朝/散策 5 羽黒山正善院黄金堂 ※予約の上、住職さんの説明を受けることもできます。 所要時間15分	待合わせ 6 いでは文化記念館 ※ガイドさんと待合せして羽黒山へ入山。 ※ガイドつきは要予約です。 P6
---	--

2446段の石段を登り、いざ参拝!

石段のぼり開始
たくさんの文化財がある境内はガイドさんに案内してもらいながらじっくり登るのがイチオシです。

お昼/齋館で昼食
7 山頂到着。お昼は齋館で精進料理をいただきます。 ※要予約です。
所要時間60分

GOAL

山頂散策後、下山。
※山頂からは、乗合バスを利用して下山できます。

いでは文化記念館出発・各自帰路へ
レンタカー返却
鶴岡駅発→東京行き

オススメ! 立寄り スポット

い づるや菓子舗
ぼくでんようかん
ト傳羊羹 0235-62-2376

手向の宿坊街の近くにあるつるや菓子舗の隠れた銘菓。剣豪・塚原ト傳に因んだ名で、みずみずしく上品な甘さが特徴で人気の土産品です。

ろ 直売所 漬物の里 柿大根 0235-62-4192
種なしの品種として有名な庄内柿の柿酢で漬けた大根の浅漬は、柿の果肉も一緒に漬けて独特な甘味を引き出しています。地元でも愛される人気の漬物です。

旅の途中の湯ったり時間

鶴岡の旧町村には各々公共の温泉施設があり、地元の人や里帰りの人々の憩いの場になっています。

は やまぶし温泉ゆぼか 0235-62-4855
羽黒街道の中間点近くにあり出羽三山を模した外観に清潔感あふれるロビー、広々とした浴室と露天風呂が開放的。

こ くしき温泉ゆ〜Town 0235-57-4313
清流赤川添いの風光明媚な場所にあり、鳥海山・月山の眺望もすばらしい温泉です。

ほ かたり温泉ほんぼ 0235-53-3563
お肌がつるつるになると人気のお湯です。アットホームな雰囲気の温泉で、地域の憩いの場になっています。

へ 長沼温泉 ぼっぽの湯 0235-64-4126
ナトリウム塩化物強塩温泉で抜群の泉質。皮膚病によく効くといわれており、切り傷にも効果的です。

国指定 重要文化財

5 正善院黄金堂 MAP-E-2
しょうぜんいんこがねどう
源頼朝が平泉の藤原氏を討つにあたり、勝利祈願のため寄進したと伝えられている寺。庄内三十三観音霊場の第一番札所です。
休無休 交 JR鶴岡駅から羽黒山頂行きバス「黄金堂前」下車 0235-62-2380

市指定 文化財

7 齋館 MAP-E-2 齋館 ★★
さいかん ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン
三の坂を登ったところにあり。現在は参拝客の宿泊所、食事処として利用されています。精進料理は、長い年月に育まれた上品な味わいです。
休無休 交 JR鶴岡駅から羽黒山頂下車徒歩約5分 精進料理は要予約 0235-62-2357

石段のぼりの 所要時間 120分 (山頂ガイド含む)

運動靴等、歩きやすい靴で登ってください。



もうひとめぐり

玉川寺 ぎょくせんじ MAP-E-2
国指定名勝。多彩な草花が咲き誇る「九輪草の寺」ともいわれています。
9:00~17:00(4月~10月) 9:00~16:00(11月~3月)
休無休 料有料 Pあり 交 JR鶴岡駅から「羽黒山頂」行きバス30分大鳥居下車、徒歩15分 0235-62-2746

歴史を纏い 奏でる男たち 伝統芸能



国指定重要無形民俗文化財 黒川能

幾時代も巡りきた
黒川能 くらかわのう
霊峰月山の麓、櫛引地区黒川に伝わる重要無形民俗文化財・黒川能。この能は、大同二年(807)に創建された黒川の鎮守である春日神社の神事能として、すべて氏子たちの手によって五百年ものあいだ連綿と伝承されてきました。世阿弥が大成した後の猿楽能の流れを汲み、現存の五流いずれの流儀にも属さず独自に守り伝えられており、今も独特の形や中央では滅びてしまった古い演目・演式を数多く残しています。現在、春日神社の氏子は約二百四十戸。能役者は男子のみで、狂言・囃子方を含め子供から長老まで約百五十人。能面二百三十点、能装束四百点、演目数は能五百四十番、狂言五十番を有す貴重な民俗芸能です。



INTERVIEW & COLUMN

黒川春日神社下座 能太夫(座長)20世 黒川能の里 王祇会館 館長 上野 由部さん

「神が慶ぶように舞う」

この能は「神事」つまり神とつながるための舞であったために、何百年の間、形をそのまま残すことができました。鑑賞目的ではないので時代に合わせて変化する必要がなかったのです。私たちは「神が慶ぶように舞え」となりたいです。そしてその日、神が降りてきて、私たちは神と共に楽しむのです。この貴重な舞を是非、多くの方にご覧になっていただきたいですね。

貴重な資料や魅力ある映像が
通年見学可能です。
【黒川能の里 王祇会館】MAP D-3

黒川能の里「王祇会館」は「黒川能」を紹介する展示機能と、地域住民の交流や生涯学習の機能を併せ持つ施設です。王祇祭の稚児舞「大地踏」が実物大の人形で再現され、視聴覚室では祭や舞の資料映像を大型スクリーンで見ることが出来ます。また、展示ホールには、実際に舞台上で使用されていた貴重な装束や能面なども収蔵しています。
■館内を観光ガイドのご案内致します。(要予約)
■黒川能に関する書籍やはがき・民芸品・能人形・特産品も販売しています。



黒川能の里 王祇会館DATA
時 鑑賞時間/9:00~16:30
利用時間/8:30~21:30
休 休館日/毎月第1水曜日・年末年始
料 有料
交 JR 鶴岡駅から車20分
電 0235・57・5310

主な神事・公演



王祇祭 おうぎさい

春日神社の最も大事な祭事。神社の神霊が宿る王祇様を上座と下座の民家(当屋)にお迎えする神事の後、夜を徹して黒川能が演じられます。祭りで賑わわれる凍み豆腐も名物です。
王祇祭DATA
時 毎年2月1日~2日
電 0235・57・5310

蠟燭能 ろうそくのう

春日神社の能舞台にろうそくの灯りが揺らめく中、幽玄に舞う蠟燭能。舞の後は、凍み豆腐煮などの郷土料理を囲み、お客様と能役者等の交流が行われます。
蠟燭能DATA
時 毎年2月第4土曜日
電 0235・57・5310



山あいの小さな集落に伝わる二つの芸能 山戸能と山五十川歌舞伎

かつて山戸村といわれた温海地区・山五十川の集落では「山戸能」と「山五十川歌舞伎」という二つの伝統芸能を一体として守り続けています。地域の文獻によれば山戸能は貞観八年(866)に「謡」、「切り能」、「恋慕の舞」、寛永年間には天龍上人から「座揃囃子」、「道行きの囃子」を伝えられたとされます。
明治三十年頃までは百二十番ほどの演目を伝えていたが、現在では内九番だけが伝えられ、毎年一曲ずつ演じられています。山戸能は全国でも珍しい特色を持ち、櫛引地域の黒川能とも深い関わりがあるようです。一方、能と一緒に河内神社に奉納する神事として三百年の伝説をもつ山五十川歌舞伎は、古文書や伝説によると桃山時代後期の天正・文禄年間このころ、山五十川神楽に関連して村の地芝居が生れ、本格的歌舞伎となったのが江戸時代中期の宝永年間と推定されています。

山戸能・山五十川歌舞伎DATA MAP B-3
時 5月3日(春の祭典)
11月23日(秋の祭典)
※山戸能のみ8月下旬道の駅「あつみ」しやりんで「夕陽能」を開催
交 JRあつみ温泉駅からバス20分
山五十川下車徒歩10分
いらがわICから車5分
朝日まほろばICから車1時間20分
山五十川公民館
山五十川古典芸能収蔵館
電 0235・45・2949
あつみ観光協会
電 0235・43・3547



県指定無形民俗文化財



山五十川歌舞伎 情緒豊かな歌舞伎として知られています。昭和四十五年には斎藤茂吉文化賞を受け山形県無形民俗文化財として県内・外でも高く評価されています。

山戸能 同じ集落に二つの古典芸能が一体となって保存されていることは全国的にも珍しいとされています。



山戸能・夕陽能(ゆうひのう) 道の駅「あつみ」しやりんオープン記念行事として開催され、屋外ステージでの太鼓、踊りなどを披露しています。(8月下旬)



市指定無形民俗文化財

獅子郷といわれる藤島には、室町時代から伝わる美しく勇壮な九つの獅子踊りがあります。獅子は神の使い、また禍をもたらす者でありながら神として祀ることで悪霊を鎮める役で、悪虫・悪病を祓い五穀豊稔を願って奉納されます。

ふじしま夏まつり伝統芸能祭DATA
時 8月上旬 藤島体育館芝生広場
交 JR 藤島駅から車5分・鶴岡ICから車20分
庄内あさひICから車30分
電 ふじしま観光協会 0235・64・2229

ふじしま獅子踊り

あま〜いおすすめ! 地域で愛されるスイーツ

Map showing local products and locations: A 黒川能 翁最中(おきなもなか), B 山五十川 古代もち, C 銘菓 藤島まんじゅう, D 湯田川温泉 ひよっこまんじゅう. Includes a list of sweets and a map of the region with locations like JR 湯田川温泉, JR 鶴岡, and JR 山戸能.



映画 「たそがれ清兵衛」にも登場した役者!

湯田川温泉神楽DATA
時 土用の丑の日前日及び当日(7月下旬)
湯田川梅まつり(3月下旬~4月中旬の日曜日)
交 JR 鶴岡駅から湯田川温泉方面バス20分
湯田川温泉観光協会 0235・35・4111

国指定重要文化財 室町時代/能装束 藍紅紋紗地太極図印金狩衣 黒川能下座蔵

鶴岡市 伝統芸能 MAP

徳川家の外交官だった!



徳川十六将図一 酒井左衛門尉忠次像(致道博物館蔵) 大永七年(1527)~慶長元年(1596)

愛知県岡崎の井田城主酒井忠善の嫡男として京都に生まれる。十歳で家督を継ぎ、十六歳の時に徳川家康の父・松平広忠に仕えた。徳川四天王・徳川十六将将とも筆頭とされる。



武田氏が滅亡すると信長は家康に駿河を与えることとし、慰勞をかねて富士山見物に。その際、酒井忠次は家康側の御馳走奉行として信長をもてなし、忠次のこれまでの戦功に対し信長から真光の太刀と黄金二百両を与えられている。写真は主君・家康を接待した膳部。(致道博物館蔵)

庄内酒井家 初代 酒井忠次

徳川四天王、筆頭

徳川家康の叔父にあたる酒井忠次は、天文十八年(1549)家康の父広忠が逝去した後、今川義元に人質となった幼主・元信(後の家康)の身を気遣いつつ、三河国内の政務に尽力する。今川義元が負死すると、三河に家康を迎えて補佐。三河における今川の勢力を放逐、一向一揆を鎮圧するなど功により吉田城(現在の豊橋市)を与えられた。

徳川家康の叔父にあたる酒井忠次は、天文十八年(1549)家康の父広忠が逝去した後、今川義元に人質となった幼主・元信(後の家康)の身を気遣いつつ、三河国内の政務に尽力する。今川義元が負死すると、三河に家康を迎えて補佐。三河における今川の勢力を放逐、一向一揆を鎮圧するなど功により吉田城(現在の豊橋市)を与えられた。

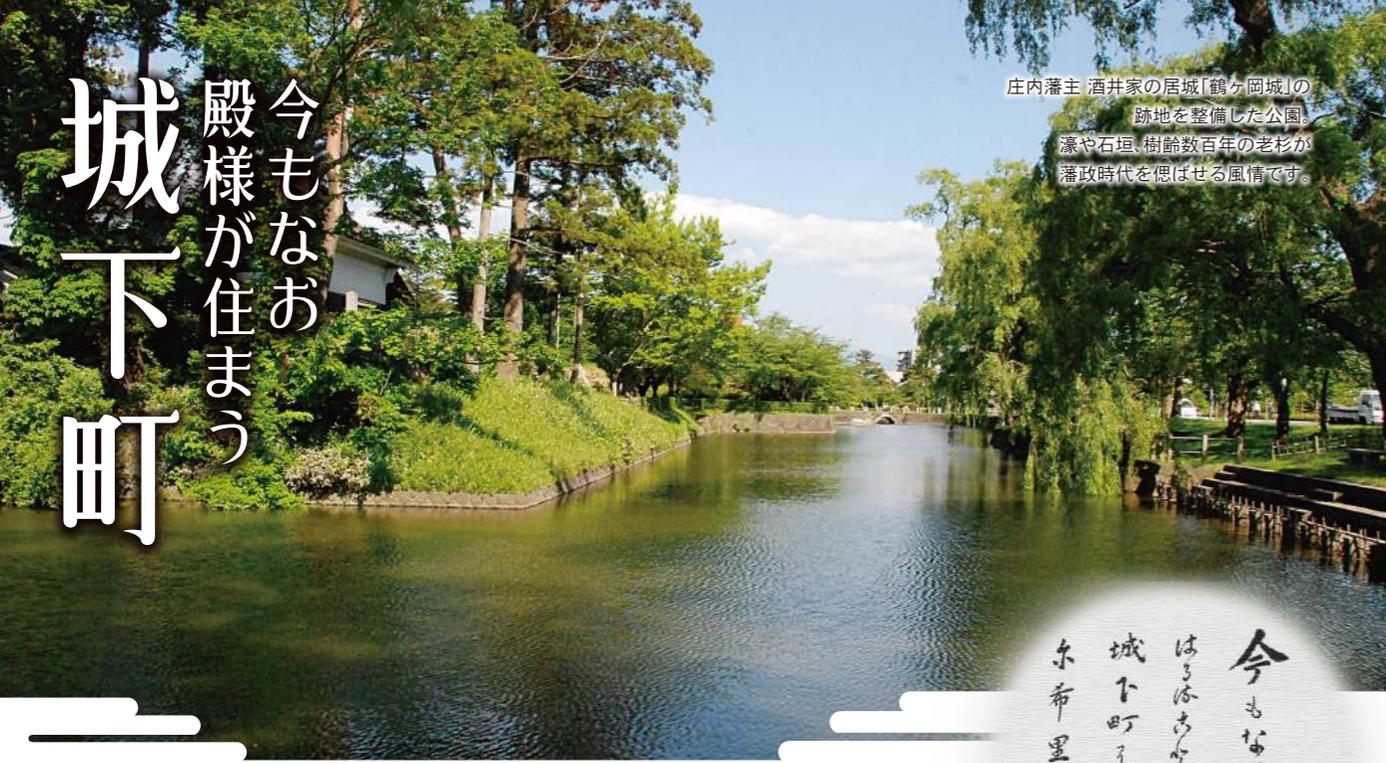


酒井忠次所用の具足 【朱塗黒糸威二枚胴具足】 一桃山時代一 (致道博物館蔵)

胴丸形式を一步進めた桃山時代の典型的な具足。とても簡素ですが、全身を朱塗とし黒糸で威した二枚胴で左腰に鼻紙入れがついています。兜は筋兎で金箔鹿角を彫立てとしたもので、全体に製作も良く、徳川四天王の一人として活躍した忠次の人柄が偲ばれる貴重な具足です。

天正十四年(1586)には徳川家康に従って京都に上り、豊臣秀吉から近江に千石の地を与えられ、家中では最高位の四位下・左衛門督に叙位任官された。天正十六年、吉田城を嫡男・家次に譲り、眼病のため隠居する。京都で入道して専修念仏に過ごし、七十歳で逝去。京都・知恩院(先求院)に葬られ、後に鶴岡酒井家墓所に分骨される。明治十年(1877)鶴ヶ岡城址に庄内神社が創建され二代家次、三代忠勝とともに合祀された。

庄内藩主 酒井家の居城「鶴ヶ岡城」の跡地を整備した公園。濠や石垣、樹齢数百年の老杉が藩政時代を偲ばせる風情です。



今もなお殿と呼はるべきをあらわす 城下町うわい老い 糸希里

城下に刻まれる 四百年の年輪

庄内藩十四万石の城下町として知られる鶴岡の城は、鎌倉時代に築かれた「大宝寺城」が最初といわれます。慶長八年(1603)には最上義光によって「大宝寺城」を「鶴ヶ岡城」と改称されました。

今もなお 殿様が住まう 城下町

その後、元和八年(1622)に徳川四天王の一人である酒井忠次の孫・忠勝が入封して庄内地方を治めてからは、安定した藩政統治のもと城下町として発展してきました。譜代大名の転封が相次いだ時代に一度も移封がなかった数少ない大名の一つで、有名な天保十一年(1830)の三方領地替では百姓らの転封阻止運動によって幕命が撤回されるなど、藩主と民の絆の強さを物語っています。そして城は廃藩置県で取り壊されましたが、酒井家当主は今も「殿様」と慕われこの地に住んでおられます。

入部して 出羽庄内藩を 成立させた!

酒井家第三代 酒井忠勝

庄内藩初代藩主



父は、徳川家康に召され、家康の諱一字を拝領し、忠次の一字を継いで家次と称した。忠勝は、慶長十四年(1609)將軍・徳川秀忠に召されて元服し、諱一字を拝領し、従五位下宮内大輔に任ぜられた。

下総国碓井(千葉県)から高崎五万石に転封になり、慶長十九年(1614)に大坂冬の陣、翌年には夏の陣に家次とともに出陣し、活躍した。高崎五万石から高田十萬石に転封となる。父・家次が逝去し越後高田城で家督を継ぎその後、信州松代十萬石に転封。元和八年(1622)最上氏改易となり、出羽庄内十萬八千石を賜って入部。寛永九年(1632)六月肥後熊本の城主・加藤忠廣が随従家臣二十名とともに庄内丸岡に配流となり、この時幕命を受けて監守にあたり十四万石となる。監守とはいえ、鄭重に遇し、藩主・忠勝はたびたび忠廣を見舞ったといわれる。寛永二十年(1643)会津城主・加藤明成、罪あって城地没収の折、命をうけて会津城在番もつとめた。



加藤清正公が眠る菩提寺 丸岡城跡・天澤寺

二代酒井家次の継嗣として文祿三年(1594)下総国碓井(千葉県佐倉市)で生まれる。 榊原観光ガイドの会 鶴岡市榊原引舎産業課 ☎0235-57-2115 案内場所/丸岡地区・天澤寺・加藤清正墓碑 ※7日前まで要予約。

領民に慕われた酒井家の殿様たちの歴史物語

「葵の紋」交換秘話



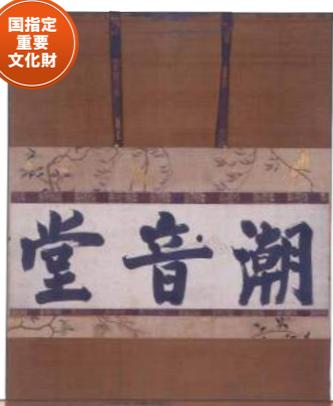
酒井氏の家系は代々左衛門尉(さえもんじょう)を名乗る代々左衛門尉家、初代広親から数えて7代目が酒井忠次になります。徳川家の家紋として有名な「三つ葉葵」は、元々はこの左衛門尉酒井家のもので、6代目の忠善の代に徳川氏の家紋として献じ、代わりに「丸に鳩酸草(かたばみ)」を与えられたと『酒井家世紀』に記載があります。



殿様が領民に深く慕われていたことを今に伝える社 庄内神社

鶴ヶ岡城が解体された後、庄内藩領民の総意で明治十年に創建されました。酒井家初代から三代忠勝までの三人と九代忠徳が祀られています。神社の本殿隣に位置する宝物殿は、酒井家より奉納された数々の貴重な宝物を始め、歴史的にも貴重な品々が展示されています。

宝物殿DATA 9:00~16:30 展示替えの数日 有料 Pあり ☎0235-22-8100



忠勝コレクション 禅院額字 潮音堂 無準禅師筆(中国宋時代) 忠勝は茶の湯を好み、小堀遠州の茶会の席で気に入った書幅「潮音堂」を1字千金、三千両で譲り受けたという逸話が残っています。(致道博物館蔵) 致道博物館DATA-P14



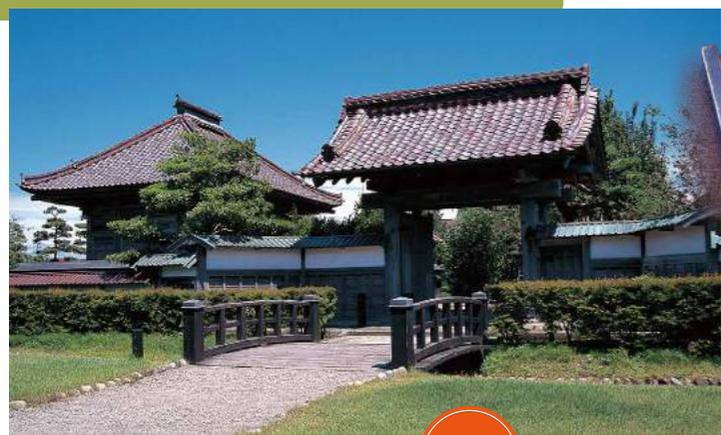
天正九年(1581)に創建された藩主・酒井家ゆかりの寺 大督寺

酒井家転封と共に歩んできたお寺。また、明治二十二年には宗派を超えた私立忠愛学校を開き、恵まれない子供に無償で昼食を提供した「学校給食発祥の地」です。[酒井家墓所]藩主が江戸で逝去してもこの墓所に埋葬したため多くの一族の墓碑があります。(詳細は不可※7月13日、8月13-14日のみ開門) 大督寺DATA Pあり ☎0235-22-8269



丸に鳩酸草(かたばみ)紋

今も昔も… 変わらぬ風土、伝える歴史。



国指定史跡

「君子学んで以て其の道を致す」論語から名付けられた学校
庄内藩校「致道館」

東北で現存する唯一の藩校で、聖廟・講堂・御入間などが残っています。藩士たちの土風の乱れを正し、優れた人間を育てようという目的で、文化二年(1805)、庄内藩主酒井家九代・酒井忠徳(ただあり)が創設。文化十三年(1816)十代酒井忠器(ただかた)が現在地に移設。明治六年に閉校となるまでの間、地域の人材の育成に貢献してきました。致道館によって培われた教育の伝統は、人づくりの環境、教育を重んずる風土となって明治以後も受け継がれ、多くの人材を生み出してきています。歴史的にも文化的にも価値が高く国指定史跡となっています。



▲講堂からは、生徒の素読の声が聞こえてきそうです。

▲教科書版木
致道館が編集印刷した教科書の版木。論語・詩経・書経・大学・中庸などが317枚すべて残っています。
庄内藩校「致道館」DATA
9:00~16:30
水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
無料 Pあり
0235-23-4672

県指定有形文化財

師事。現在致道博物館には京都公家らとの交流を物語る大量の書簡や和歌、また、俳諧作品や資料が膨大に残され、注目を集めている。

鶴岡DEEP!

親子で楽しむ庄内論語



鶴岡市では、論語本を市内の小・中学生に配布しています。素読体験を通して庄内藩の学びの精神が継承されています。

元禄の頃より財政が窮乏していたため、経済の抜本的立て直しを企図し、みずから範を示して広く士民に倣約を励行。天明元年(1820)酒田の富豪本間光丘を勝手方御用に財政改革を命じて財政を立て直し、後に神田大黒といわれた。
寛政七年(1795)、農政改革を実施し徳政を断行。同九年(1797)将軍・徳川家齊の世子・家慶が朝廷より大納言に任ぜられたときは、幕命を受け奉獻の使者を務めて京都に上った。また退廃の土風刷新のため白井矢大夫の献策を用いて徂徠学を教学にし、学問所の設立を指示。文化二年(1805)藩校「致道館」を創設した。
書画をよくしたほか、和歌、俳諧に長じ、和歌は京都の冷泉為泰、日野資枝、烏丸光胤卿に

「致道館と徂徠学」天性の能力、自主性を重んじた教育
致道館は、荻生徂徠(おぎゅう・そらい)という学者が唱えた徂徠学(そらいがく)を教学としました。"生徒一人ひとりの生まれつき持っている能力を大事に、その優れたところを十分に伸ばし、自分から進んで積極的に学び・考え・理解し、それを実際に生かす"今日に通じる教育理念といえます。

鶴岡DEEP!

庄内藩に「釣道」あり!

江戸時代、藩士たちの磯釣りは大小の刀を差し、餌や道具と魚入れを持ち竿を担いで、城下から十数キロメートルも離れた日本海の岩場まで山を越えて歩いて行く大変なものでした。武士の磯釣りは、泰平の時代にあつて「いざ行軍」というときに必要な出立の訓練、足腰の鍛錬としても行なわれ、武道と同様「釣道」として尊重されていました。



名竿は名刀よりも得難し

釣り竿は、武士達自ら竹藪から竹を切り出し丁寧に手作りしていました。(致道博物館「御隠殿」内に展示)



庄内の経済基盤の確立に尽力!

酒井家十三・十五代 酒井忠篤

寛永六年(1853)庄内藩主十一代酒井忠発の四男として鶴岡に生まれる。文久二年(1862)十二月十歳で叔父忠寛の跡を継ぎ、十三代目十四万石の庄内藩主。名釣師とも言われた。

酒井忠篤公が釣上げた真鯛の魚拓



鶴岡DEEP!

刀を鎌にかえ月山山麓の原生林に挑んだ武士たちの開墾の魂
松ヶ岡開墾場

国指定史跡

庄内藩士、約三千人がわずか五十八日という短い期間で100ヘクタールという広大な原生林の開墾を成し遂げた歴史を持つ地「松ヶ岡」。明治五年当時、総輸出額の四割以上を占めていた生糸産業に着目し、養蚕で日本の近代化を進めるべく、明治七年には311haに及ぶ桑園が完成しました。その後名匠・高橋兼吉らにより瓦葺上州 鳥村式三階建の大蚕室十棟が建設されました。長さ二十一間(37.8m)、奥行き五間(9m)という日本最大の蚕室として、本陣と共に国の史跡に指定されています。日本の最北限の「松ヶ岡シルク」は、純白で上品な輝きとしなやかな手触りを持った良質なシルクとして有名です。



松ヶ岡本陣
庄内藩主酒井忠勝が建てた「高畑御殿」を移築した松ヶ岡開墾事業の本陣。貴重な資料を一般に公開しています。
10:00~15:00(4月中旬~11月中旬) P期間中なし
有料 Pあり
0235-64-1331
※貸切の場合は観覧できません

世界に発信する新ブランド 鶴岡シルク
伝統と先進技術を融合させた製品開発に挑戦する鶴岡織物工業協同組合は平成十九年、蚕(かいこ)が最初に吐き出す糸(きびそ)に着目した新ブランド「kibiso(きびそ)」を立ち上げました。マーケティングやテキスタイルデザインの専門家の協力を得て開発したこのブランドは海外でも注目され、鶴岡シルクに新しい息吹をもたらしています。
Kibiso SHOP
鶴岡織物工業協同組合DATA
0235-22-0507
鶴岡シルク株式会社DATA
0235-29-1607

おける経済基盤の確立に尽力するとともに、明治二十三年(1890)には「南洲翁遺訓」を刊行して広く全国に頒布。漢詩、及び書を能くし、晩年は庄内の学術振興に努めた。
謹慎を解かれて、旧藩士七十余名を率いて、鹿児島に赴き、西郷隆盛(号・南洲)のもと兵学を修める。明治五年(1872)に二十歳で陸軍少佐に任ぜられて、同年四月西郷南洲の薦めで兵学修行のためドイツに七年間留学。同十二年に帰国した後、家督を再び相続して十五代目となる。佐倉衛所付を命じられたが、官を辞して鶴岡に帰り、郷土の発展のために尽力し、明治十七年には伯爵を授けられる。開墾・養蚕・金融・米穀等地元に

致道博物館
ちどうはくぶつかん
ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン
旧西田川郡役所 ★
田麦俣の多層民家 ★
民具の蔵 ★
旧鶴岡警察署庁舎 ★
国指定重要文化財
致道博物館DATA
9:00~16:30まで入館
年末年始/12月~2月は水曜休み(16:30閉館) 有料
あり 0235-22-1199
鶴岡公園の西隣に位置し、鶴岡の歴史や文化を知る上で欠かせない施設。元々は庄内藩の御用屋敷で、幕末には藩主の隠居所だったものを博物館として公開しています。

歴代の殿様達のまなざしと共に...
酒井家十八代当主 酒井忠久
公益財団法人致道博物館 代表理事館長
松ヶ岡開墾場第四代総長
「鶴ヶ岡城」の跡地・鶴岡公園の周囲の街並は現在も城下町の面影を残し独特の風情をかもし出しています。周辺にある慶應義塾大学先端生命科学研究所やアートフォーラムなどの近代的な建物も見事に共存しています。
城下町の伝統と新たな創造をめぐむ風土の鶴岡、人々が集う楽しい鶴岡へぜひ、お越しください。

国指定名勝 酒井氏庭園
さかいていえん
ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン 酒井氏庭園 ★★
広大な大名屋敷の面影が残る御隠殿の北側に築山池泉を配した庭園があります。東北地方稀に見る典型的な書院庭園として貴重なことから国の名勝に指定されました。御隠殿奥の座敷では、抹茶をいただきながら庭を眺めることができます。(抹茶は有料/冬期間は休みです)



油絵「鶴ヶ岡城図」(荘内神社 宝物殿蔵)

古き文化から先端の文化ス
ポットまで鶴岡の魅力がぎゅつ
と詰まった界隈は、ちよつとし
たワンダーランド。この街の底知
れない文化の厚みは、歴史が好
きな人も、そうでない人も魅
了する、懐かしさと新しさに満
ちています。史跡や歴史、小説
の舞台をたずねて街を歩けば、
さらなる発見とともに新しい
好奇心が生まれてくるはず。
慶應義塾大学先端生命科学
研究所の建物と明治から大正
にかけての擬洋風建築、アート
フォーラムを交互に見ながらカ
フェレストランでひと休み。そし
てまた、小道の散策へ。過去と現
在、現在と未来を街のあちこち
に見つけながら、自分だけの道
草旅はいかがでしょう。

庄内藩の面影を求めて 城下町ぐるり、まち歩き。



武家門と鶴岡カトリック教会天主堂

庄内藩家老の末松家の屋敷跡に建てられ、入り口は当時の武家屋敷の面影を残す門構えで和洋混在の空間。国内ではこの教会でしか見られない世界的にも珍しい「黒い聖母マリア像」があります。



庄内藩の御用商人 鶴岡一の豪商「旧風間家住宅 丙申堂」

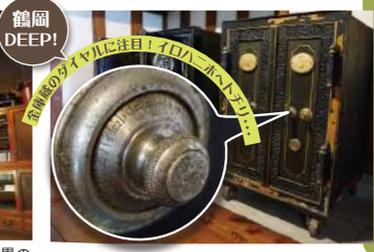
約四万個の石が置かれた石置屋根が特徴で主屋を中心に四つの蔵や広大な板の間と大黒柱など、豪商の住時の面影を今に伝える貴重な歴史遺産として国指定重要文化財にも指定され、注目を集めています。



座敷や茶の間など部屋数十九室、計百八十畳の和室、広大な板の間、大黒柱が当時のままに残っています。



土間ではなく長い石畳となっている「とおり」が屋敷をつらぬいています。



鶴岡 DEEP!

金剛の石を削り注ぎ、1トン以上の重さがある。この鎖は、江戸時代から使われていた。



風間家旧別邸「無量光苑 釈迦堂」

良質の杉材を使った数寄屋風建築で、明治四十三年(1910)、丙申堂の別邸として建てられた建物。主に来客の接待などに使われていました。

至大山・加茂・湯野浜温泉



鶴岡市立藤沢周平記念館

時代小説家・藤沢周平の自筆原稿や資料を展示。書斎も移築・再現しています。
時 9:00~16:30 休 水曜日、年末年始
料 有料 Pあり(公園駐車場)
☎ 0235-29-1880

大督寺 P11

鍛冶町口木戸跡
太田菓子店 ☎0235-22-3738

新茶屋 13

創業は安永年間頃という老舗煎茶。要予約 ☎0235-22-0521

総稲寺 14

史実をもとにした藤沢周平の「火の舞」の舞台、総稲寺。門前には刺し違えて亡くなった土屋両義士之碑の像が建つ。



幕末から明治時代にかけて 日本と庄内をフィールドに活躍!

松森胤保 博識多才である一方、戊辰戦争では参謀として活躍。代表作「両羽博物図譜」は県の有形文化財。
菅実秀 戊辰戦争後の庄内の政治・経済に尽力。西郷隆盛とも親交があった明治期の代表的人物です。
高橋兼吉 文明開化の名棟梁。和・洋建築を巧みにこなし、現存する建築物は今でも輝いています。

鶴岡公園

園内には、730本の桜があり4月中旬~下旬に見頃を迎えます。

日本さくら名所100選

至JR鶴岡駅

御城稲荷神社

あやめ園

護国神社

庄内神社 P11

宝物殿

酒井氏庭園 P14

致道博物館 P14

荘内藩しるけっちあーの ☎0235-24-3632

慶應義塾大学先端生命科学研究所

やすらぎ広場

市民プール

鶴岡アートフォーラム

鶴岡市役所

鶴岡カトリック教会天主堂

遊工房

カフエスタジオ

鶴岡商工会議所会館

HOUSE 清川屋 ☎0235-29-3111

森茂八商店 ☎0235-22-2388

梅津菓子舗 ☎0235-22-7348

光明寺

本住寺

七日町観音堂

久米堂菓子舗 ☎0235-22-2034

遠州屋 ☎0235-22-1414

大寶館

大寶館DATA

時 9:00~16:30 休 水曜日、年末年始
料 無料 Pあり(公園駐車場)
☎ 0235-24-3266

大正時代に建てられた赤い尖塔屋根と白壁が特徴の擬洋風建築。各分野で活躍した鶴岡市出身者やゆかりの故人の資料を展示し、その業績を紹介しています。建物は市指定有形文化財。

大寶館DATA

時 9:00~16:30 休 水曜日、年末年始
料 無料 Pあり(公園駐車場)
☎ 0235-24-3266

その昔、遊女たちが観音様に願いをかけたという観音堂。12月17日の「だるま市」は鶴岡の風物詩です。

樹齢400年と推定される光明寺の松は、盆栽の松が育ったものです。

加藤清正の嫡男、忠廣が仮住まいをしていたお寺で、忠廣と母正応院の墓があり、加藤家ゆかりの品々も伝わっています。

鶴岡観光プラザを拠点に 城下町散策

1日目 歴史的建造物と鶴岡公園!!

鶴岡観光プラザに荷物を預けて出発。
1~3と鶴岡公園内散策
おすすめは、一日かけてじっくり巡る!

鶴岡市街地に宿泊

つるおかまちやど案内 * ホテルご案内
鶴岡旅館組合 * 鶴岡市観光連盟
http://machi-yado.net http://www.tsuruokakanko.com

2日目 城下町南西まわりの歴史を巡る!!

鶴岡観光プラザに荷物を預けて出発。
9~15と老舗菓子店めぐりながら...
どこかつかしい風景がつづく小路を歩く!

オススメ店舗情報が満載。ご活用ください。
城下町のランチ・お土産スポット情報
まちなか散策総合案内パンフレット⇒⇒

鶴岡公園周辺の案内をお手伝いします。
鶴岡市観光ガイド協議会 / ☎0235-24-7779

◎受付 / 平日 8:45~17:30 ◎案内期間 / 年末年始を除く毎日 9:00~17:00(最大3時間まで) ◎有料
※希望日の5日前まで電話でお申し込みください。

鶴岡商工会議所会館1階 鶴岡観光プラザでは
観光のご案内や荷物のお預かりサービスを行っています。
鶴岡観光プラザDATA
時 9:00~17:00 休 元旦 料 無料 Pあり 問 ☎0235-64-1372

写真提供 / 有限会社木村屋

このマークのお店で購入できます。

鶴岡 DEEP!

お茶ソフトクリーム
お茶の尾川園 ☎0235-22-1819

木村屋銀座店 ☎0235-22-4534

木村屋中央店 ☎0235-23-7183

新月菓子店 ☎0235-22-0256

三井家蔵座敷 (要予約で見学可) ☎0235-24-4711 (茶寮 遊)

上野御殿まり教室 (要予約 P32)

おみやげ店

お休み処

老舗菓子店

木戸口跡

赤レンガの公衆トイレ WC

内川ほっとパーク

大泉橋

芭蕉乗船地跡

至JR鶴岡駅

無量光苑 釈迦堂

3

旧風間家住宅 丙申堂

2

千歳橋

三雪橋

遊工房

カフエスタジオ

鶴岡商工会議所会館

HOUSE 清川屋 ☎0235-29-3111

森茂八商店 ☎0235-22-2388

梅津菓子舗 ☎0235-22-7348

光明寺

本住寺

七日町観音堂

久米堂菓子舗 ☎0235-22-2034

遠州屋 ☎0235-22-1414

大寶館

大寶館DATA

時 9:00~16:30 休 水曜日、年末年始
料 無料 Pあり(公園駐車場)
☎ 0235-24-3266

その昔、遊女たちが観音様に願いをかけたという観音堂。12月17日の「だるま市」は鶴岡の風物詩です。

樹齢400年と推定される光明寺の松は、盆栽の松が育ったものです。

加藤清正の嫡男、忠廣が仮住まいをしていたお寺で、忠廣と母正応院の墓があり、加藤家ゆかりの品々も伝わっています。

鶴岡公園の石碑やモニュメントを探してみよう

酒井家の石碑・像
あ 酒井忠良公書の石碑 / この地がかつて鶴ヶ岡城であったことを示す石碑。
い 酒井調良公胸像 / 松ヶ岡の開墾や種無し柿の苗木の普及等に尽力。
う 酒井忠明公歌碑 / 平成十五年の宮中歌会始で召人として詠進された歌。
え 酒井忠徳公頌徳碑 / 土風の刷新と藩政の振興のために致道館を開設しました。
偉人・天皇の石碑
お 平田安吉追徳碑 / 稲作技術の向上と産業の近代化に貢献した功績を讃え建立。
か 林文庫記念碑 / レントゲン診断の領域で偉大な功績を残した林信雄の碑。

石原莞爾生涯の碑 / 「帝国陸軍の異端児」と称された鶴岡生まれの軍人です。
明治天皇御駐蹕碑 / 行幸で視察された際、馬術などをご高覧された記念碑。
発明王斎藤外市胸像 / 電動織機、飛行船等を発明、完成させた鶴岡の発明王。
文化人の石碑・像
き 和田光利句碑 / 鶴岡生まれの自由律俳人・和田秋死の句「海神」より。
さ 土屋竹雨詩碑 / 漢詩研究の第一人者で詩人。碑は「望郷の詩」から抜粋されています。
し 松平穂堂の顕彰碑 / 書道の大家。鶴岡書道会を設立し書道教育の発展に尽力しました。

「雪の降るまちを」モニュメント / この名曲の発想の地であることを記念し建立。
藤沢周平「花のあと」案内板 / 直木賞作家・藤沢周平作品の原風景、ゆかりの地に設置。
高山樗牛文学碑と胸像 / 明治時代に文芸の論壇で大活躍した評論家。「太陽」主宰。
吉田苞竹の顕彰碑 / 黒崎研堂の門下で書道と漢籍を学び、書道界の創立に尽力。
阿部武雄顕彰碑 / 昭和流行歌の作曲家。
ご神木
お 遠賀原のケヤキ / かつて遠賀原にあった樹齢八百余年のご神木を記しています。

つるおかま TRIP

モデルコース B

鶴岡観光プラザを拠点に
城下町散策

1日目 歴史的建造物と鶴岡公園!!

鶴岡観光プラザに荷物を預けて出発。
1~3と鶴岡公園内散策
おすすめは、一日かけてじっくり巡る!

鶴岡市街地に宿泊

つるおかまちやど案内 * ホテルご案内
鶴岡旅館組合 * 鶴岡市観光連盟
http://machi-yado.net http://www.tsuruokakanko.com

2日目 城下町南西まわりの歴史を巡る!!

鶴岡観光プラザに荷物を預けて出発。
9~15と老舗菓子店めぐりながら...
どこかつかしい風景がつづく小路を歩く!

オススメ店舗情報が満載。ご活用ください。
城下町のランチ・お土産スポット情報
まちなか散策総合案内パンフレット⇒⇒

鶴岡公園周辺の案内をお手伝いします。
鶴岡市観光ガイド協議会 / ☎0235-24-7779

◎受付 / 平日 8:45~17:30 ◎案内期間 / 年末年始を除く毎日 9:00~17:00(最大3時間まで) ◎有料
※希望日の5日前まで電話でお申し込みください。

鶴岡商工会議所会館1階 鶴岡観光プラザでは
観光のご案内や荷物のお預かりサービスを行っています。
鶴岡観光プラザDATA
時 9:00~17:00 休 元旦 料 無料 Pあり 問 ☎0235-64-1372

写真提供 / 有限会社木村屋

このマークのお店で購入できます。

鶴岡 DEEP!

お茶ソフトクリーム
お茶の尾川園 ☎0235-22-1819

木村屋銀座店 ☎0235-22-4534

木村屋中央店 ☎0235-23-7183

新月菓子店 ☎0235-22-0256

三井家蔵座敷 (要予約で見学可) ☎0235-24-4711 (茶寮 遊)

上野御殿まり教室 (要予約 P32)

おみやげ店

お休み処

老舗菓子店

木戸口跡

赤レンガの公衆トイレ WC

内川ほっとパーク

大泉橋

芭蕉乗船地跡

至JR鶴岡駅

無量光苑 釈迦堂

3

旧風間家住宅 丙申堂

2

千歳橋

三雪橋

遊工房

カフエスタジオ

鶴岡商工会議所会館

HOUSE 清川屋 ☎0235-29-3111

森茂八商店 ☎0235-22-2388

梅津菓子舗 ☎0235-22-7348

光明寺

本住寺

七日町観音堂

久米堂菓子舗 ☎0235-22-2034

遠州屋 ☎0235-22-1414

大寶館

大寶館DATA

時 9:00~16:30 休 水曜日、年末年始
料 無料 Pあり(公園駐車場)
☎ 0235-24-3266

その昔、遊女たちが観音様に願いをかけたという観音堂。12月17日の「だるま市」は鶴岡の風物詩です。

樹齢400年と推定される光明寺の松は、盆栽の松が育ったものです。

加藤清正の嫡男、忠廣が仮住まいをしていたお寺で、忠廣と母正応院の墓があり、加藤家ゆかりの品々も伝わっています。

自然の懐深く 出羽の古道へ



六十里越街道

庄内地方と内陸を結ぶ「六十里越街道」は物資や文化を運んだ山形の大動脈で、千二百年以上前に開かれたと伝えられています。鶴岡から松根、十王峠、大網、寒ノ神峠、田麦俣を経て、大峠峠を越え、志津、本道寺、寒河江を通り山形に至る険しい山岳道路。出羽三山信仰が盛んだった室町・江戸時代には湯殿山詣の道として知られ全国各地から訪れる参拝者(行者)が白装束に身を包んで歩きました。

戦国時代には軍馬が足跡を刻み、藩政時代には参勤交代に利用されたという記録も残っています。現在は山船頭人(ガイド)と有志らが、街道おこしと古道の整備、自然保護といった保全活動を行い、五月から十一月の間は「六十里越街道トレッキング」を開催して、この古道に新しい息吹を吹き込んでいます。清々しく厳しくときに神秘的な自然と、時間が止まったかのような山間の村を訪れてみませんか。

湯殿山詣の道をゆく 六十里越街道

INTERVIEW & COLUMN

山の案内人

季節の移ろいを楽しむ

六十里越街道 山船頭協会 会長 小野寺 良寛さん

標 高差の激しいこの古道では、夏でも「深緑」の林を抜け山頂に近づくと「鮮やかな新緑」に変わっていきます。景色の変化は、まるで季節絵巻のように展開しながら私達を癒してくれるのです。また、春の紅葉と言われるブナの赤い新芽の頃や、秋には葉が落ちた林からしか見ることのできないこの時期だけの絶景! あなたも古道ならではの大自然の魅力をゆっくりと楽しみながら歩いてみませんか。

山船頭人案内のお申し込み・お問い合わせ
 ●要予約(3週間前) ●有料
 ☎あさひむら観光協会 ☎0235-53-3411

●登山上の注意

- ✓ **服装と道具** 山歩きできる服装と靴と帽子
スニーカーやズックは危険! 黒色の服装は避けましょう。
- ✓ **歩く時期** 5月下旬~11月上旬
※6月上旬までは残雪の為、案内人(山船頭人)が必要です。

登山靴がオススメ! 熊よけの鈴は必須!

糞尿坂入口とセツ滝入口に設置している入山届にご記入をお願いします。

おいずり 笊摺を着てみませんか?
江戸時代の江分で歩こう!

★セット内容/白装束、菅笠、金剛杖 3点セット(レンタル).....500円
 ☎あさひむら観光協会 要予約 ※2週間前 5名様以上 ☎0235-53-3411

自然巡り 六十里越街道 MAP D-3

スタンプを押して歩こう!
各名所を巡りスタンプを押して旅の思い出に!

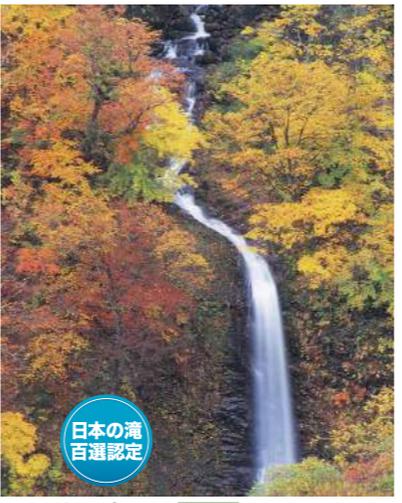
● 駐車のご案内
各地点の最寄りの駐車場については下記までお問い合わせください。
あさひむら観光協会 ☎0235-53-3411

おくだん 皇壇ノ杉
大日坊の旧境内にあり、御緒別皇子のお墓に植えられたと言われています。

至鶴岡市街

松根 本明寺 追分石 本明寺 イタヤ清水 十王峠 注連寺 七五三掛 大網 旧大日坊跡 皇壇ノ杉(おくだんさま) 田麦俣 柳清水 寒ノ神峠(まのこまのせ) 多層民家 糞尿坂 セツ滝 弘法茶屋跡 龍神ブナ ランランナ 独鈷茶屋跡 千手ブナ 護身仏茶屋跡 メッセージブナ 砲台跡 湯殿山参籠所 ザンゲ坂 薬師小屋跡 菅小屋跡 龍ヶ池 香谷地 ニフ峠 大峠峠 1,140m 田代沢 湯殿山 1,504m 五色沼 志津 不動院跡 石畳 志津口留番所跡

※略図の為、実際の縮尺と異なります。



日本の滝百選認定

セツ滝公園 MAP D-4

幾筋にも分かれた流れがやがて一つになる直瀑で、日本の滝百選に選ばれました。滝の全景が見通せるセツ滝公園は、新緑と紅葉の名所です。

セツ滝公園DATA
 ●冬期間(11月下旬~5月中旬)通行不能 ●あり
 ●JR鶴岡駅からバス1時間田麦俣下車徒歩30分
 ●湯殿山ICから車10分
 ☎あさひむら観光協会 ☎0235-53-3411

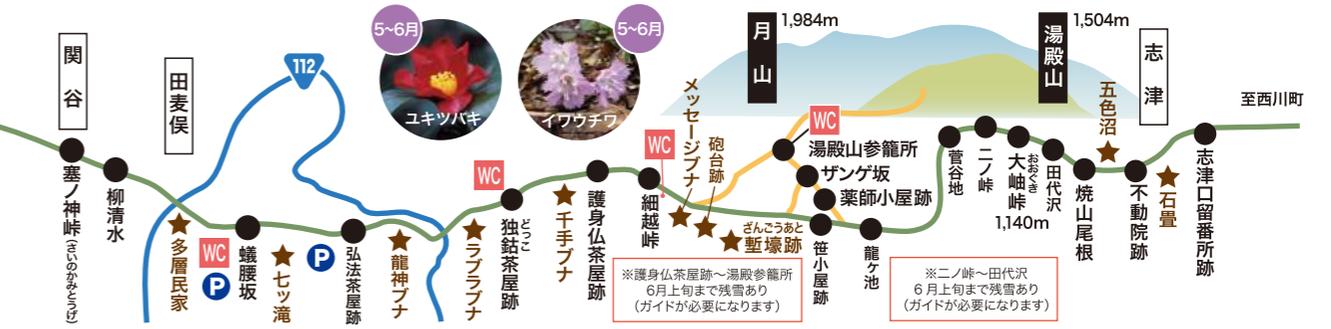
六十里越街道で発見! 表情豊かな木々たち

龍神ブナ 千手ブナ メッセージブナ ラブラブナ

山船頭人(ガイド)の軽妙な語りや、山歩きを何倍も楽しくしてくれます。

県指定重要文化財 多層民家 MAP D-4

山間の集落・田麦俣の民家は、様々な要因から多層構造に改造され現在の様式に形成。自然の中に点在する民家の景色は、昔話の世界に迷い込んだような錯覚を覚えます。



初級 所要時間 45分

さくっと短時間コース

道中、売店等はありません。昼食のご用意は、各自でのご準備をお願いします。

●十王峠~●イタヤ清水~●注連寺

中級 所要時間 5時間

出羽の古道満喫コース

●多層民家~●セツ滝~●千手ブナ~
●細越峠~●湯殿山参籠所

上級 所要時間 3日

古道フルコース

1 目 松根(八幡神社)~●十王峠~●注連寺~●塞ノ神峠~●柳清水~●田麦俣
1泊目宿泊先/田麦荘 ☎0235-54-6328

2 目 田麦俣~●多層民家~●糞尿坂~●独鈷茶屋跡~●細越峠~●ザンゲ坂~●湯殿山
2泊目宿泊先/湯殿山参籠所 ☎0235-54-6131

3 目 湯殿山有料道路料金所~●大峠峠~●焼山尾根~●不動院跡~●志津温泉~●志津口留番所跡
お宿 ☎0235-58-1455



リュックにいれて旅のおやつに

産直あさひ-グー MAP C-3
どちもち・どちあられ

古くから伝わる灰汁(あく)抜き法で手間ひまかけて作られる朝日地域・行沢(なめさわ)の名物で、懐かしいふるさとの味わいが人気。旅のおともにおすすめです!
 ☎0235-58-1455

鶴岡 DEEP!

手つかずの自然が残る 秘境・大鳥池 MAP C-5

大鳥池DATA
 ●あり(登山口駐車場)
 ●JR鶴岡駅から泡滝ダムまで車1時間30分
 泡滝ダムから徒歩3時間
 ☎鶴岡市朝日庁舎産業課 ☎0235-53-2111

大鳥池の怪魚 タキタロウ

2mとも3mともいわれる伝説の巨大魚。既知の魚ではない別種の魚類とされ、味は絶品とか!!

毎年5月開催 タキタロウまつり

大鳥池で捕まえられた巨大魚の魚拓(昭和40年)/タキタロウ館蔵

自然と戯れながら 夕陽ラインをゆく

南北を約六十キロメートルにわたって走る庄内浜は、場所によって海岸線の景色が異なる特異な海岸線になっています。北方は鳥海山から流れ出たマグマが固まった火山海岸、湯野浜付近は河川や沿岸流と海の砂が運ばれた砂丘海岸、「八乙女浦の洞窟」や「立岩」に代表されるのは隆起した磯岩を波が浸食して奇岩を作った磯辺海岸です。このような起伏に富んだ磯浜は、多様な海の生き物を育む豊かな漁場・釣場でもあり、県内はもとより他県からも訪れる釣り人やマリンスポーツを楽しむ若者たち、家族連れで賑わいます。そして釣りや海水浴を楽しんだあとに目に飛び込んでくるのは、日本海に沈む雄大でドラマチックな夕陽の絶景。レジャーに、美しい海の幸、美しい景色と三拍子揃ったこの海岸線は、一度訪れるとその魅力をおぼろげに忘れることができなくなくすることでしょう。

ドラマチックライン 鶴岡・庄内浜

太公望に
食いしん坊!

庄内浜海図鑑
人気の魚介類をご紹介します!

- 黒ダイ真ダイ** 庄内浜の旬 11~12月
釣って楽しく食べて美味しい鯛は、釣り人の人気ナンバーワン。5月から11月頃まで黒ダイ・真ダイの船釣りや、磯釣りが楽しめます。
- サクラマス** 庄内浜の旬 4~5月
ヤマメ科の魚で、海で1年間過ごした後、春から秋にかけて川に遡上します。春の産卵期には桜色の婚姻色になります。脂がのった川のマスは味が抜群で、あなかけなどの郷土料理に欠かせない人気の魚です。
- ハタハタ** 庄内浜の旬 9~12月
庄内では湯あげや田楽で食され、ぶりと呼ばれる卵も美味です。
- 岩ガキ** 庄内浜の旬 7~8月
夏が旬の天然岩ガキは、15~20cmにもなる大きさと味も天下一品。
- 紅エビ** 庄内浜の旬 12~1月
甘エビより身がしっかりしていて、甘味と色味が強いのが特徴です。
- ズワイガニ** 庄内浜の旬 12~1月
人気の高いズワイガニの中でも高品質のものは本ズワイガニと呼ばれ、「松葉ガニ」や「越前ガニ」が有名です。庄内浜では「ヨシガニ」と呼び、漁期は10月から4月頃で、冬の味覚として親しまれています。
- 口細カレイ** 庄内浜の旬 6~9月
庄内浜はカレイ類が豊富です。中でも一番人気は口細カレイ(マガレイ)。
- スルメイカ** 庄内浜の旬 5~7月
初夏から真夏にかけて群れて庄内浜にやってきます。釣り人にも人気。
- サワラ** 庄内浜の旬 11~12月
脂の乗った秋のサワラを船上で独自の活けにした庄内浜ブランド「庄内おぼさワラ」が超美味です!

INTERVIEW & COLUMN
海の案内人

美しい日本海と
鳥海山の絶景が
待っています!

鶴岡市立加茂水族館
クラゲドリーム館 館長
奥泉 和也さん

この海岸ならではの楽しみといえば日本海の夕陽を見ながら入る温泉、そして海にぼっかりと浮かぶ鳥海山の美しい眺めです。お食事や休憩だけでも立ち寄れる水族館は、冬期や悪天候の場合でも、お正月でも、荒波や波の華などを安全に暖かく見ることができます。館内ではクラゲはもちろん、地域性や食育をコンセプトに工夫を凝らした展示で、世界一の水族館を目指しています。

鶴岡市立加茂水族館クラゲドリーム館DATA
時9:00~17:00 休無休 料有料 Pあり
交 JR鶴岡駅からバス30分・鶴岡ICから車15分
☎0235・33・3036

山形県内唯一の水族館

直径5メートル! ミスクラゲの大水槽
「クラゲドリームシアター」
クラゲにうつりたり、ビックリしたりしながら進むと...
世界最大級の水槽が目の前に! 神秘的な空間が広がっています。

クラゲ展示数世界一!
鶴岡市立加茂水族館
クラゲドリーム館 MAP B-2

色とりどりの様々なクラゲが漂う様子はとても魅力的です。世界一の展示を見学したあとは、人気のアシカショーやウミネコの餌付けなど楽しさ満載! ここでしか買えないクラゲグッズも必見。また、レストランで日本海を眺めながら極上のひとときを! クラゲアイスや毎月(くらげ)ラーメンも人気です。

ボクのパフォーマンスも
お楽しみに!

ラムサール条約登録湿地

「森林浴の森百選」高館山

大山
上池・下池 動植物たちの楽園 MAP C-2

大山公園の南にある上池は、夏には一面が蓮に覆われ素晴らしい景色が広がります。公園の北にある下池は渡り鳥の楽園で、年間200種近い野鳥を確認することができます。多様性に富んだ生態系を有するラムサール条約登録湿地です。

☎ 大山観光協会 ☎0235・33・3214

国登録有形文化財

龍澤山 善寶寺 海の守護・龍神様を祀る MAP C-2

四季を問わず全国から多くの参拝者が訪れます。千百年の信仰の歴史を有する境内には、貴重な建築物が数多くあり、二龍神が棲むという「貝隠の池」は深い緑の中に神秘的な雰囲気を漂わせています。

時境内自由 休無休 料無料 Pあり 交 JR鶴岡駅からバス30分・庄内空港ICから車12分
☎0235・33・3303

貝隠の池

鶴岡市自然学習交流館
ほとりあ MAP C-2

施設では、自然に親しみながら楽しく学べる学習プログラムを展開し、自然環境の保全活動にも取り組んでいます。また、2階からは下池や都沢湿地を眺めることができます。

時9:00~16:30 休火曜日、12月29日
~1月3日 料無料 Pあり
交 JR羽前大山駅から徒歩35分・鶴岡ICから車15分
☎0235・33・8693

鶴岡 DEEP!

波乗り 発祥の地 湯野浜

文政四年(1821)、酒田の俳人が湯野浜湯治で綴った日記が、日本の波乗りに関する最古の文献とされています。湯野浜の子供たちが「瀬のし」と呼ばれる一枚板で波乗りをしている記述で、これが日本の波乗りのルーツ。湯野浜がその発祥の地なのです。

景観巡り 庄内浜沿岸

日本の渚百選認定

源義経上陸の地 鼠ヶ関/弁天島

海ケ関 イカの一夜干し

小波渡海水浴場 小波渡キャンプ場

湯野浜海水浴場

加茂 加茂レインボービーチ 鶴岡市立加茂水族館

湯野浜 湯野浜海水浴場

三瀬 三瀬キャンプ場 三瀬海水浴場

夜光虫ウォッチング

あつみ温泉IC

鼠ヶ関 マリーナ マリンパークねずがせき 弁天島

鶴岡IC 鶴岡JCT

新潟方面 酒田・秋田方面

お問い合わせ先 鶴岡市観光連盟 ☎0235・25・2111

つるおか TRIP

六十里越街道から月山八合目を巡る古道トレッキング

1日目

六十里越街道[時間に合わせてコースを選択] P18

山船頭さんと自然を満喫しよう
おススメ!立寄りスポット
フルーツタウン産直あぐり

2日目

月山八合目の湿原へ[弥陀ヶ原湿原トレッキング] P23

清々しい 天空の楽園!
歩きやすい靴で行かれることをおススメします。

もうひとめぐり

最上峡芭蕉ライン舟下り
地元食材満載の舟中弁当(要予約)
最上峡の風情にひたりながら舟中での食事をどうぞ。

日本海を楽しみながら加茂水族館へドラマチックライン

1日目

奥羽三大古関の一つ「鼠ヶ関」で海とたわむれ、義経伝説を巡る

マリンパークねずがせき
厳島神社と弁天島散策
源義経が元寇朝に追われ奥羽にのがれる時、舟で関を越え弁天島へ上陸したと伝えられています。

2日目

善寶寺と貝喰の池 散策 P20

善寶寺五重塔
善寶寺山門
龍神様のお寺として、千百年の歴史がある大祈禱道場です。

3日目

寝覚屋半兵衛
創業者百四十年のお店で、カラシとワサビと葱だけのシンプルなお寿司が絶品。

桜前線

4月上旬頃

鶴岡公園
赤川土手沿い
あつみ温泉
大山公園

5月中旬頃

松ヶ岡開墾場
やすらぎ公園
蝦夷館公園
注連寺の七五三掛桜

FLOWER CALENDER
花見頃
梅 3月下旬~5月上旬
桜 4月中旬~下旬
ふじの花まつり



A 湯田川温泉

湯田川温泉観光協会
☎0235・35・4111

開湯千三百年、鶴岡の奥座敷・湯田川温泉。環境省の国民保養温泉地に指定される静かな佇まいの山あいの温泉郷。夜は「路地行灯」が温泉街を彩ります。共同浴場正面湯から由豆佐売神社へと続く石畳の参道は、平成十三年に鶴岡市都市景観賞を受賞しています。

- 泉質 ナトリウム・カルシウム-硫酸塩温泉
- 効能 切り傷・皮膚病・動脈硬化症・眼病など

「正面湯」の向かいにある木造の足湯でのんびり。▶



C 湯野浜温泉

湯野浜温泉観光協会
☎0235・75・2258

美しい海岸沿いにホテルや旅館が建ち並ぶ、県内有数のリゾート。夕日を見ながら入る露天風呂は、浜辺の温泉郷ならではの醍醐味！釣り、マリンスポーツはもちろん、ゴルフ場や温水プール、人気の加茂水族館も近く、あらゆる年齢層が楽しめる絶好のレジャースポットです。

- 泉質 ナトリウム・カルシウム-塩化物温泉
- 効能 神経痛・慢性関節リウマチ・腰痛・慢性婦人病・うちみなど

湯野浜・夏の風物詩 ミニ花火大会

海水浴シーズンの7月末から8月中旬の連日連夜、約10分間のミニ花火大会が開催されます。
※開催時期は毎年前後する場合がございます。

こ こはとても小さな温泉街。そのおかげで街全体がひとつの宿のように家庭的な雰囲気に包まれていて、街を通る車さえ人に合わせてゆっくりと進んでくれます。神社・史跡めぐりや蛍の観賞なども、浴衣姿でまるで庭を散歩するような感覚で楽しめるのが魅力です。カラコロン下駄の音を響かせて街をめぐり小さな発見をしながら風情と情緒をたっぷりとお堪能ください。

INTERVIEW & COLUMN

この街がひとつの大きな温泉宿

梅林公園梅まつり
温泉街に接する小高い丘に約300本の紅梅・白梅が咲き誇ります。梅が満開になる頃、各旅館の女将さん衆による野点などが行われる梅まつりを開催します。
梅まつりDATA
時 3月下旬～4月中旬が見頃 P 共同駐車場
交 JR鶴岡駅からバス25分・鶴岡ICから車15分
☎0235・35・4111

理太夫旅館 若女将 太田 百合さん

幻想的な世界へ誘います
ホテル鑑賞
ジブリ映画に出てきそうな原風景の中に蛍のやさしい光が出現します。
期間/6月中旬～7月中旬
鶴岡 DEEP!

温 海の史実はとても魅力的です。嘉祥二年(849)の地殻変動で川からお湯が出たという開湯説や、酒井の殿様の湯治場として栄えた時代の話。殿様御隠殿(現致道博物館)の庭から城跡の公園を経て、温海で咲き誇る「殿様の薔薇物語」。また、昭和天皇と河鹿蛙の話などなど。ここには興味深い逸話がたくさんあり、旅や湯治に訪れたお客様へのおもてなしとしてお話をいただいています。

INTERVIEW & COLUMN

歴史ある物語で おもてなし

温泉街で美しく鳴く河鹿蛙
カジカガエル
夏の季語として知られるカジカガエル。目の前を流れる清流温海川に生息しています。清流沿いを散策しながら一句いかがでしょう？
癒しの源泉かけ流しの宿 あつみホテル 温海荘支配人 若松 邦彦さん
鶴岡 DEEP!



B あつみ温泉

あつみ観光協会
☎0235・43・3547

お殿様の湯治場だった温泉。華やかさの中に風情があり、清流が流れる温海川河畔は、春の桜、夏の鮎釣り、秋は鮭の遡上と四季折々の表情を見せてくれます。街中にはお洒落な足湯カフェやギャラリーもあり、贅沢な時間が流れています。

泉質 ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩温泉
効能 やけど・切り傷・湿疹・皮膚病など

足湯カフェ チット・モツシェ
青空の下で足湯につかったり、ランチやスイーツも楽しめるカフェ。地元の特産品やグッズも販売しています。
足湯カフェ チット・モツシェDATA
時 昼カフェ10:00～18:30 夜カフェ(土日のみ)18:30～22:00 P 第3木曜日 Pあり
交 JRあつみ温泉駅からバス7分・あつみ温泉ICから車5分 ☎0235・43・4390

温泉

湯の香ほんのり 癒しのまほろば.....

大小の温泉が点在する鶴岡。中でも「湯田川温泉」「あつみ温泉」「湯野浜温泉」は、江戸時代の温泉番付として知られる「諸国温泉功鑑」にその名を刻む名湯です。泉質もさることながら風情豊かな町並みや美しい景観、四季折々の海・山の幸をふんだんに使った料理、そしてあなたが満載の途中に、リゾートに、心と身体にやさしい鶴岡の温泉郷をぜひ訪れてみてください。

1 kmを超える東北最大級の海岸線が広がる湯野浜の魅力は日本海、白浜、温泉。静かに繰り返されるさざ波の音に聴き入りながら海をゆっくりと眺めるのもオススメです。雄大な日本海に沈む夕日も素晴らしく美しい。滞在中に見ることができなくて何度も訪れてくれる方がいらっしゃいます。夕日は気まぐれな美女のよう...だからよけいに逢いたくなるのかもしれませんが。自然が見せる絶景をぜひ湯野浜温泉で体感してください。

INTERVIEW & COLUMN

夕日は気まぐれな美女だから逢いたい

大亀が見つけた温泉
傷を負って弱った一頭の大亀が湧き出した温泉で傷を癒した事から湯野浜温泉の歴史が始まったと言われています。
鶴岡 DEEP!

竹屋ホテル 若旦那 佐藤 航さん



D 由良温泉

由良温泉観光協会
☎0235・73・2250

日本の渚百選、快水浴場百選に選ばれた美しい由良海岸を眼前に望む温泉。「東北の江ノ島」とも謳われる沖に浮かぶ小島・白山島を抱いた景観が見事。島内には散策路も整備され、気軽に散策が楽しめます。ホテルや旅館、民宿で味わう、由良漁港で獲れた新鮮な魚を使った料理も楽しみのひとつです。

- 泉質 含硫黄-ナトリウム・カルシウム-塩化物泉
- 効能 胃腸病・貧血症・リウマチ

はしご湯したくなる 名湯・秘湯が あちこちに...

鶴岡市温泉MAP

日本海
長沼温泉 ぼっぼの湯
湯野浜温泉
火打崎温泉
由良温泉
天然温泉 こまぎの湯
湯田川温泉
湯の瀬温泉
JRあつみ温泉駅
あつみ温泉
湯の澤温泉
筈沢温泉
やまぶし温泉 ゆほか
くしびき温泉 ゆ〜Town
かたくり温泉 ぼんぼ
は日曜温泉

詳しい温泉情報はこちらから 鶴岡市観光連盟
http://www.tsuruokakanko.com

庄内平野



雪解け水を湛えた豊富な水系が潤す、肥沃な土壌に恵まれた広大な庄内平野。日照時間が長い上に、昼夜の寒暖差が大きいので、太陽の光をたっぷりと受けた稲が涼しい夜に甘みと栄養を蓄え、美味しいお米を作ることができます。

焼畑栽培



伝統的な焼畑農法で四百年以上栽培されてきた赤かぶ。火山灰性の土壌に伐採され堆積した枝葉が腐葉土となり、上質の土を作るほか、焼畑の火入れでさらに土壌が改善され、おいしいかぶを作ることができるのです。

INTERVIEW & COLUMN

「種を守り、種を育てる」

JA鶴岡だちや豆専門部 専門部長 五十嵐 大介さん

鶴岡の風土と気候でしかその味が出せないといわれるだちや豆。品種改良した枝豆と違い育てるのが難しいのですが、代々受け継いで来た知識や技術をさらに向上させて、現在では7月下旬の「早生甘露」から9月中旬の「おうら」という品種まで、6品種のだちや豆を生産しています。私たちにとって「種は宝」ですから、これからも守り続けて美味しい豆を生産していきます。



乾燥させた豆の中から1粒ずつ種取り用の種を選び出します。ポイントはほみやきんちゃく型のシワがあること。だちや豆の本来の性質が強く残るものを選んでいきます。

鶴岡の食文化

山河の恵みと先人の知恵



庄内の人々は、山・川・海・平野のある変化に富んだ自然の地形と、そこから与えられる豊かな恵みの巡りに心から感謝し、敬意をはらって暮らしてきました。そして何よりも丹念で粘り強い、庄内弁でいう「ねっずく」その文化を守ってきました。

冬、雪に覆われる期間の長い生活が、自然の産物に対する感謝と礼節を際立たせ、時間と手間をかけることの価値を自在に創り出したのかもしれない。

五十種以上栽培されている在来野菜、五百年の歴史を持つ行事食、出羽三山に伝わる精進料理、そして郷土料理。この地域の食材や料理はどれひとつとしてその背景に必ず、長い歴史と守り続けた伝統文化が存在しています。言いかえれば、食材や料理が形として残っているだけ

ではなく、野菜を育てるための変わらぬ栽培法や料理の作法といった潜在的な精神レベルの文化も含めて継承されていたからこそ、完全な形で残されてきたといえます。この食の中に生きる精神こそが、鶴岡の、庄内の原点です。

その一方で、新しい農作物栽培へのチャレンジや、品種改良、海外との食文化交流なども昔から積極的に行なわれ、新たな食文化の創造に取り組んできました。このような食と食文化に関わる歴史や長年の取り組みが、トータルに評価され、平成二十六年には日本で最初の『ユネスコ食文化創造都市』に認定されたのです。

庄内の四季と歴史文化が織りなす食の数々。旬の香りや味わいと共に、その背景にある物語をぜひご堪能ください。

ユネスコ 食文化創造都市 **鶴岡** UNESCO Creative City of Gastronomy

「世界が認めた食文化とは 食を巡る物語」

鶴岡 DEEP! 出羽三山に伝わる「精進料理」器の上の風景

出羽三山に伝わる精進料理は、ひと皿ごとに呼び名があり、それぞれ聖地ゆかりの風景を写しているといえます。お膳の中で三山の自然と一体化し「食するという行い」をも修行とするこの精進料理は、いかに生きるかを具現している食べものなのです。

出羽の白山鳥 (胡麻豆腐の餡かけ)
月山の掛け小屋 (月山筍の煮物)

山から海へ命めぐる大地



雪解け水は河となって山から里へ、蛇行しながら田畑を潤し海に還る。水と生命の大きい循環。

行事食の二年

大地に祈り、感謝する

父と母がそうしてくれた、父と母もそうして育った。めぐりめぐる季節のお祝い、感謝と祈り。時代が変わり、豊かさや価値観が変わっても、春夏秋冬の行事や食文化はそのまま受け継がれてきました。

4/3 桃の節句
旧暦の4月3日にお祝いする地域もあり、お雛様もこの日まで飾っています。

5/5 端午の節句
節句のお祝いの「笹巻き」は、黒蜜とあり、お雛様もこの日まで飾っています。

11/23 田の神上げ
春に山から下りた神は「田の神」となり、秋には山へ帰って「山の神」となる。1年間田を守ってくださった神様に感謝し、山へと送る日です。

12/9 大黒様のお歳夜
12月9日は「大黒様の嫁取」ともいわれ、二股のまっか大根を供え、豆料理やハタハタの田楽を食べて豊作と子孫繁栄を願います。

1/1 正月膳
鶴岡の正月料理といえば、ハリハリ大根に子漬け(たらこの醤油漬け)、からげ煮。素朴ですが、なんともいえない味わいのある人気料理です。

季節かおる鶴岡の味

美味しい料理や旬の味覚。旅の中で味わった新鮮な記憶はいつまでも残って恋のように色あせない。庄内人の心と生活に刻まれた澄んだ記憶が旅する人の新鮮な記憶となりその記憶を辿ってまたお逢いすることができますように。



孟宗汁
庄内の春になくはならない郷土料理。朝どりの柔らかな孟宗を使った酒粕仕立ての汁は、地元のをたわりの料理です。

春 spring



月山筍
天然の月山筍は味がよく、入手が困難なため珍重されています。

孟宗
鶴岡の春を代表する食材。なかでも湯田川孟宗は色白で柔らかく、格別美味しいといわれています。



サク라마ヌのあんかけ
桜の頃に溯上してくる魚で、その身もきれいな桜色をした鮭の仲間。鶴岡人が愛してやまない春の味覚です。



笹巻き
鶴岡の笹巻きは灰汁を使って黄金色にした独特のもの。香り豊かで懐かしい味が特徴の郷土料理です。



雛菓子
特産物をかたどった愛らしいひな菓子は、子供の健やかな成長を願う気持ちが込められた鶴岡独特のお菓子。



口細カレイ
地元で人気を誇る魚で、「口細」と呼ばれます。尾の辺りに鮮やかな黄色味があるほど鮮度が高い。



山菜
春の息吹を凝縮した山菜は種類も豊富で、食卓を鮮やかに彩ります。

夏 summer



ただちや豆
日本一美味しいといわれる枝豆で「ただちや」とは「おやじさん」のこと。殿様がお気に召したただちやの豆が伝承されています。



民田なす
丸なすで皮は堅いが果肉がしまって歯触りがよく、漬物にすると非常に美味しい鶴岡の在来野菜です。



南禅寺豆腐
京都の南禅寺から伝わり、庄内独特の形になった夏の風物詩です。



ブルーベリー
栄養価の高いブルーベリー。月山高原の新しい特産品として人気です。



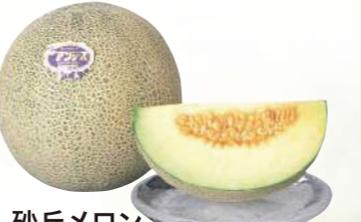
さくらんぼ
可愛らしくて美味しいさくらんぼ。大粒の実はまさに赤い宝石。さくらんぼ狩りがおすすです。



岩ガキ
夏が旬の天然の岩ガキは、栄養豊富な潮流の中で育った豊かでコクのある味わいが自慢です。



麦ぎり
うどんより細めで、コシのある食感とつるつるした喉ごしが特徴の麦ぎりは、地元で人気の逸品です。



砂丘メロン
庄内砂丘は日本有数のメロン産地。水はけのよい砂地の熱い照り返しで甘く美味しいメロンが育ちます。

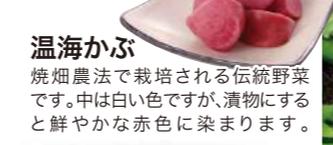
「鶴岡の食文化」や「生きた文化財在来作物」の魅力をご紹介します。
食の理想郷へ 山形県鶴岡市 鶴岡食文化創造都市推進協議会
ホームページ URL http://www.creative-tsuruoka.jp



秋 autumn



庄内米
日本有数の米どころ庄内で近年話題の「つや姫」は、もちっとした食感が人気のブランド米で、市内の藤島地域で誕生しました。



温海かぶ
焼畑農法で栽培される伝統野菜です。中は白い色ですが、漬物になると鮮やかな赤色に染まります。



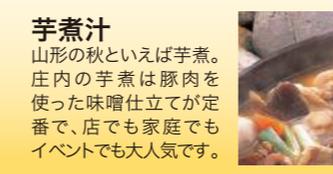
そば
県内でもトップクラスの生産量を誇っており、秋には新そばまつりが市内各地で開催されています。



月山ワイン
朝日地域特産の山ぶどうで作った香り豊かなオリジナルワインです。



もって菊
しゃきしゃきとした歯ごたえとほのかな香りの食用菊。「花を食べるとはもってのほか」からきた等、由来は諸説あります。



芋煮汁
山形の秋といえば芋煮。庄内の芋煮は豚肉を使った味噌仕立てが定番で、店でも家庭でもイベントでも大人気です。

冬 winter



寒鰯・寒鰯汁
鰯をまるごと使った汁で、大寒の頃の「寒鰯」は特に珍重されます。



岩のり
厳寒の季節に手摘みで収穫されます。庄内の汁物には欠かせません。



ハタハタの湯上げ
シンプルですが、ハタハタ本来の旨味が引き立つ料理です。



納豆汁
主に12月9日の大黒様のお歳夜に食べられており、芋の茎と納豆独特のとろみが特徴です。



木灰を利用する文化
木灰は、ワラビなどの山菜や、とちもちの材料であるとちの実などの灰汁抜きによく利用されます。また鶴岡の笹巻きはもち米を灰汁で煮ることで独特の色や食感が生まれ、さらに保存の効く食品になっています。



丹誠込めた
良い作り手が
良い水と
良い米と
地酒

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 酒蔵案内 | 大山 5.(株) 渡會本店
☎0235-33-3262 |
| 1. 奥羽自慢(株) | 大山 6. 富士酒造(株)
☎0235-33-3200 |
| 2. 亀の井酒造(株) | 大山 7. 加藤嘉八郎酒造(株)
☎0235-33-2008 |
| 3. 竹の露(資) | 余目 8.(名) 佐藤佐右衛門
☎0234-42-3013 |
| 4. 羽根田酒造(株) | 余目 9. 鯉川酒造(株)
☎0234-43-2005 |



***庄内砂丘メロン収穫体験**
 問 JA鶴岡営農販売部園芸特産課
 ☎0235・29・2828
 時 7月上旬～8月上旬



***ブルーベリー収穫体験**
 問 月山高原鈴木農園
 ☎0235・62・4042
 時 7月上旬～8月上旬



***湯田川孟宗掘り**
 問 湯田川温泉観光協会 ☎0235・35・4111
 時 5月上旬～下旬
 ※宿泊者限定の体験です。



***櫛引観光果樹園の収穫体験**
 問 観光果樹園紹介所(産直あぐり)
 ☎0235・57・3300
 時 6月上旬～11月上旬

**もぎたてバクリ！
収穫体験**

櫛引地域は「フルーツ王国」。栽培する種類は、山形県で一番を誇ります。さくらんぼ、ぶどう、りんご、和なしなど、フルーツ収穫体験が楽しめます！



**鶴岡いろいろ
手仕事体験**



***絵ろうそく
絵付け体験**
 問 富樫ろうそく店
 ☎0235・22・1070
 時 通年



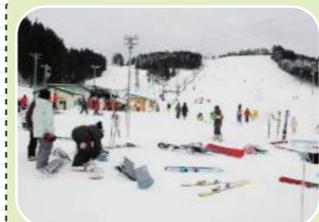
***御殿まり製作体験**
 問 上野御殿まり教室
 ☎0235・22・8140
 時 通年



***しな織体験**
 問 関川しな織センター
 ☎0235・47・2502
 時 通年



***そば打ち体験**
 問 休暇村 羽黒 ☎0235・62・4270
 問 田川コミュニティセンター ☎0235・35・2003
 問 そば処 大梵字 ☎0235・53・3413
 問 ふるさとむら宝谷 ☎0235・57・4415
 期間等はお問い合わせください。



***スキー場**
 市内には3つのスキー場が点在。本格派から初心者向けまで多様なコースがあるのが魅力です。



***ゴルフ場**
 市内の3か所にあり、大自然と一体になってプレイに打ち込めます。豪快なスイングを！



***アクティビティ**
 豊かなモリやウミをフィールドにした自然体験を、地元インストラクターと一緒に楽しもう！
 問 GreenBlue 自然体験あつみ ☎0235・64・1197
 URL <http://gb-atsumi.jp>

TSURUOKA EVENT CALENDAR

1月 寒鰯まつり(鶴岡銀座通り・由良・道の駅「あつみしゃりん」)	2月 大山新酒・酒蔵まつり 金峯山雪灯籠祭(金峯山山開き) 黒川能 王祇祭・蠟燭能	3月 鶴岡雛物語 鶴岡商店街雛めぐり	4月 鼠ヶ関神輿流し 桜まつり(鶴岡公園・大山公園松岡(他) 梅まつり(湯田川温泉梅林公園)	5月 鶴岡天神祭 山五十川歌舞伎・山戸能春の祭典 タキタロウまつり	6月 あつみ温泉ばら園まつり 大山犬祭り	7月 出羽三山神社花祭 黒川能野外能楽 水焔の能	8月 出羽三山神社八朔祭 獅子郷ふじしま鶴岡伝統芸能祭 鶴岡お祭りウィーク (庄内大祭 赤川花火大会・おいやさ祭り)	9月 月山ワインまつり	10月 関川しな織まつり 食と緑と技の祭典 「つるおか大産業まつり」	11月 山五十川歌舞伎・山戸能秋の祭典 つるおか新そばまつり	12月 羽黒山松例祭 だるま市(観音様のお年夜)
--	---	---------------------------------	--	---	-----------------------------------	---------------------------------------	---	-----------------------	--	---	---------------------------------------



土産店・産直

鶴岡のお土産や産物が揃う物産店や農家直送の朝どり野菜やフルーツが、季節を彩る産直店。地元の人との会話と地元価格がうれしいオススメのスポットです！

- 土産**
- 鶴岡地区物産協同組合でがんす ☎0235・64・8701
 - 清川屋 ・HOUSE 清川屋 ☎0235・29・3111
 ・清川屋鶴岡インター店 ☎0235・28・3111
 ・清川屋 鶴岡本店 ☎0235・22・7111
 - 庄内観光物産館 ふるさと本舗 ☎0235・25・5111
 - 米の粉の滝ドライブイン ☎0235・54・6311
 - 庄内おばこの里 こまぎ ☎0235・35・0234

- 道の駅**
- 道の駅「あつみ」しゃりん ☎0235・44・3211
 - 月山あさひ博物村(道の駅 月山) ☎0235・53・3411

- 産直**
- 出羽街道路乃茶屋「キラリ」 ☎0235・47・2588
 - 百万石の里 しゃきっと ☎0235・29・9963
 - 産直あさひ・グー ☎0235・58・1455
 - 産直 あぐり ☎0235・57・3300
 - 四季の里 楽々 ☎0235・78・2520
 - 直売所 漬物の里 ☎0235・62・4192
 - JA鶴岡産直館
 ・産直館白山店 ☎0235・25・6665
 ・産直館駅前店 ☎0235・22・0202
 ・産直館のぞみ店 ☎0235・35・1477

交通情報 バス JR 全日空 道路 ハイヤー

- 庄内交通 鶴岡営業所 ☎0235・22・2608
 庄内交通 エスモールバスセンター ☎0235・24・5333
 庄内交通 高速バス予約センター ☎0235・24・7600
JRお問い合わせセンター ☎050・2016・1600
ANA庄交プラザ鶴岡 ☎0235・24・3549
 日本道路交通情報センター山形 ☎050・3369・6606
 庄交ハイヤー ☎0235・22・0055
 ハイヤーセンター ☎0235・22・5155
 大和交通 ☎0235・22・7733
 出羽ハイヤー ☎0235・22・1981
 羽黒タクシー ☎0235・64・4600
 落合ハイヤー ☎0235・53・2121
 あつみ観光ハイヤー ☎0235・43・2330
 庄内タクシー ☎0235・43・3822

レンタカー情報

JR鶴岡駅周辺/トヨタレンタリース・ニッポンレンタカー・駅レンタカー
 庄内空港周辺/トヨタレンタリース・ニッポンレンタカー・日産レンタカー・オリックスレンタカー

TSURUOKA INFORMATION

宿泊・旅のご案内、ご相談は ☎0235・25・7678 (JR鶴岡駅舎内)
鶴岡市観光案内所 ☎0235・25・7678 (JR鶴岡駅舎内)
 9:30～17:30 12月29日～1月3日
 その他、観光のご案内については ☎0235・64・1372 (鶴岡商工会議所会館1階)
鶴岡観光プラザ ☎0235・64・1372 (鶴岡商工会議所会館1階)
 9:00～17:00 元旦

【鶴岡市の観光情報・旅案内サイト】

<http://www.tsuruokakanko.com>
 E-mail: kanko@city.tsuruokakanko.com



パンフレット請求は
 鶴岡市観光連盟(鶴岡市観光物産課内) ☎0235・25・2111
 鶴岡市東京事務所(東京都江戸川区) ☎03・5696・6821

旅手帳がおくるつるおか発行 ※平成28年7月時点のデータです。
 鶴岡市観光連盟/出羽商工会/鶴岡商工会議所

自分流旅メモ

タイトル:

🕒 タイムスケジュール 🕒

月 日
9:00
10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00
19:00

月 日
9:00
10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00
19:00

宿泊先: _____
TEL: _____

凡例

おみやげチェック表			
娘・息子にお菓子2箱	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

あなただけの満喫プランを作ってみませんか?
プランなしのゆったり旅でもおみやげチェックは忘れなく!

チェックしよう! 下記の☐は、あてはまる項目にチェックする覧です。是非旅先のメモにご活用ください。

👉 行ってみたいモデルコース 👈

- コースA 湯殿山系の即身仏めぐり
山伏の道をなぞって羽黒山へ P8
- コースB 鶴岡観光プラザを拠点に
城下町散策 P16
- コースC 六十里越街道から
月山八合目を巡る古道トレッキング P21
- コースD 日本海を楽しみながら加茂水族館へ
ドラマチックライン P21
- コースE 湯の街から城下町へ
「秘蔵の雛」めぐり P29
- コースF 映画の世界を訪ねて
& さくらんぼ狩り P29
- コースG 息をのむような自然の彩り!
新そばまつりで秋三昧! P30
- コースH 冬の味覚に舌鼓!
雪見酒で一献 P30

● 各種交通機関のご案内 ●

JR JR東日本ホームページ

東京	上越新幹線	約2時間	新潟	特急いなほ	約1時間50分	鶴岡
東京	山形新幹線	約2時間50分	山形	高速バス	約1時間55分	鶴岡
東京	山形新幹線	約3時間35分	新庄	庄内西線	約55分	余目
						羽越本線
						約15分

自動車 ネクスコ東日本ホームページ

川口JCT	東北自動車道	約4時間	村田JCT	山形自動車道	約2時間	鶴岡
練馬IC	関越自動車道など	約4時間20分	朝日まほろばIC	国道7号	日本海沿岸東北自動車道	約20分

航空機 庄内空港ホームページ

東京	羽田空港	ANA約60分	庄内空港	車	約25分	鶴岡
大阪	伊丹空港	ANA約70分	羽田空港	ANA約60分	庄内空港	車
						約25分

高速バス 庄内交通ホームページ

東京	高速バス	約8時間	鶴岡
仙台	高速バス	約2時間20分	鶴岡
山形	高速バス	約1時間55分	鶴岡

乗合バス 庄内交通ホームページ

山形県鶴岡市全域MAP

